

地球惑星科学関連学会 2000 年合同大会 口頭発表プログラム

第 1 日 6 月 25 日 (日) 午前

会場	IC	C102	C304	C309	C310	C311	C501	C513
9:00						Va:(マグマ) 座長: 真島英壽・栗谷豪		
10:00								
11:00						10:30-10:35 はじめに 10:35-10:50 Va-001 変形する多孔質物質の輸 送特性 高崎 晋一郎, 栗田 敬 10:50-11:05 Va-002 苦鉄質深成岩体の "layer- ing" に記録されたマグマの 挙動; パンケヌーシはん れい岩体の例 西田 創 11:05-11:20 Va-003 板状貫入岩体における結 晶沈積モデル - 納沙布岬貫 入岩体の例 - 志村 玲子 11:20-11:35 Va-004 熊野酸性岩体北岩体、花 崗斑岩岩体中における帯 磁率と化学組成、及び石 基組織にみられる累帯構 造 菅川 淳 11:35-11:50 Va-005 佐賀両子山火山岩類に認 められるマグマ混合の巨 視的、微視的証拠 真島 英壽, 柳 暉 11:50-12:05 Va-006 地殻下における玄武岩質 マグマの組成進化 栗谷 豪		
12:00						12:05-12:30 自由討論 1 - マグマの発 生・蓄積・移動		

注) 発表者が著者に含まれていない場合は、筆頭著者として扱っています。投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

地球惑星科学関連学会 2000 年合同大会 口頭発表プログラム

第 1 日 6 月 25 日 (日) 午後

会場	IC	C102	C304	C309	C310	C311	C501	C513
	Aa : (地球史) 座長: 伊藤繁・川上紳一	Pa : (天体核物理と太陽系科学) 座長: 星野真弘・本田守広	Ka : (マントルプロセス) 座長: 高澤栄一・荒井章司 高橋奈津子・森下知晃	Ea : (磁気圏・電離圏) 座長: 藤原学・渡辺正和	Eb : (電離圏・熱圏・中間圏) 座長: 高橋幸弘・久保田実	Va : (マグマ) 座長: 田村芳彦・宮本毅	Sa : (地震発生の物理) 座長: Mori James・多田卓	Ga : (変形微細構造・物性) 座長: 高橋美紀・安東淳一 渡辺・金川久一
13:00							13:30-13:45 Sa-001 近地強震動記録に基づく 1999年トルコ・コジャエリ 地震の震源過程 関口 春子, 若田 知孝	13:00-13:05 はじめに
14:00	14:00-14:10 はじめに	14:00-14:02 はじめに (コンビナーより)	14:00-14:15 Ka-001 幌満かんらん岩の研究の 最近の進歩とそのマントル プロセス理解への意義 -- オーパービュー 小畑 正明, 荒井 章司, 新井田 清信ほか	14:00-14:15 Ea-001 サブストームに伴う変動電 磁場の同時観測 - 速報 - 湯元 清文, 藤原 学, 野崎 憲昭ほか	13:00-13:15 Eb-001 冬季日本で観測された Elvesの発光を引き起こす 電子のエネルギーの導出 宮里 梨奈, 高橋 幸弘, 内田 亮宏ほか	14:00-14:15 Va-007 有珠火山マグマ溜まりに おける300年間の結晶サイ ズ分布 (CSD) の変化 東宮 昭彦	13:30-13:45 Sa-002 1999年台湾集集地震 野島 伸之, 高橋 幸弘, Mori, James, Ma, Kuo-fong	13:05-13:20 Ga-001 四万十帯名護層における 深部デコルマ帯の流体 坂田 伸哉
	14:10-14:30 Aa-001 微生物の多様性と地球史 山本 啓之	14:02-14:42 Pa-001 初期宇宙、初期銀河での 元素合成とビッグバン宇 宙論 梶野 敏貴	14:15-14:30 Ka-002 幌満カンラン岩体のコラン ダムを含む塩基性岩の 成因とその重要性 森下 知晃, 荒井 章司, Green, David H.	14:15-14:30 Ea-002 Locations of "reversed" cross-tail current at the sub- storm onsets: GOES-5, GOES- 6 and AMPTE-CCE magneti- c field observations-(3) 岡田 興太, 湯元 清文	13:15-13:30 Eb-002 スライトの内部電流で 消費されるエネルギー 世良 匡英, 高橋 幸弘, 内田 亮宏ほか	14:15-14:30 Va-008 火山岩中の石英結晶にみら れる二種類のAGCI (アフ タクローカラ イメージ) とその原因について 藤巻 安和, 小野 勝, 堀江 太一郎ほか	14:00-14:15 Sa-003 兵庫県南部地震の余震メカ ニズム解から推定される、 周辺地殻応力場の本震後 の時間変化について 片山 安寿, 安藤 雅孝, 山尾 浩	13:20-13:35 Ga-002 野島 伸之の透水性構造 - 兵庫県津部北淡沢舟木 露頭の解析 溝口 一 生, 廣瀬 文洋, 嶋本 利彦
	14:30-14:50 Aa-002 温泉バイオマットの吸収 スペクトル測定によるバク テリアのすみわけ構造の 観測 杉野 美和, 戸田 勝巳, 高野 雅夫ほか	14:42-15:22 Pa-002 元素合成: 超新星爆発 茂山 俊和	14:30-14:45 Ea-003 斜長石の累帯構造から読 みとれる部分溶融マントル 物質の溶融過程: 北海道 日高帯ニカンバツ岩体 高橋 奈津子	14:30-14:45 Ea-003 磁気圏における午前側領 域2電流系の夕方低緯度領 域への侵入 渡辺 正和, 飯島 健	13:30-13:45 Eb-003 南極昭和基地における1- 500 Hz帯ULF・ELF電磁 波動観測の初期結果 佐藤 光輝, 福西 浩, 坂野 正健	14:15-14:30 Va-009 マグマ溜まりにおける過 熱: 大山の安山岩とデイ サイトにみられる証 田村 芳彦, 植原 雅樹, 石井 輝秋	13:35-13:50 Ga-003 高速断層運動時におけるハ ンレイセメントの経験的磨耗 廣瀬 文洋	13:50-14:05 Ga-004 格子欠陥による石英のキ ャラクターゼーション: 高工 学粒子線による格子 欠陥中心の生成とその物性 福地 龍郎
	14:50-15:10 Aa-003 多細胞動物の出現と地球史 川上 紳一		14:45-15:00 Ka-004 幌満かんらん岩のグナイト チヤル群: 上部マントル 中のマグマ通路の観察 新井田 清信	14:45-15:00 Ea-004 昼間磁気圏での磁束変化 と沿磁力線電流 出口 大樹, 飯島 健, 渡辺 正和ほか	14:00-14:15 Eb-005 ELF帯トランジェントを 用いた世界分布 若崎 幸子, 芳原 容英, 林田 剛史ほか	14:45-15:00 Va-010 ソレライト系列マグマの 多様性とマグマ供給系 宮本 毅, 藤巻 安和	14:05-14:20 Ga-005 各種変形微細構造に基づ く古地力解析: その1, ヒールドおよびシールド マティックロックの形成 温度条件と履歴について 竹下 徹	14:20-14:30 休憩
	15:10-15:30 Aa-004 原生代後期における全球 凍結とその後の急激な温 暖化について 吉岡 秀佳, 東條 文治, 川上 紳一	15:03-15:06 Ka-006 種国のかんらん岩 - 特にYugu かんらん岩の意義について 小柳 彰久, 荒井 章司, 久田 健一郎ほか	15:00-15:03 Ka-005 ロングかんらん岩体中の サフィリン, コランダム を含む塩基性岩: 地殻物 質リサイクルリング? 森下 知晃, 荒井 章司, Gervilla, Fernando	15:00-15:15 Ea-005 カスプとブラズマシート でのMaxwellストレスの対 比と南北非対称性 飯島 健	14:15-14:30 Eb-006 母子星シューマン共振強度を 用いた世界雷活動との関係 林田 剛史, 芳原 容英, 若崎 幸子ほか	15:00-15:15 Va-011 青森火山の形成史と主成 分化学組成 戸谷 成寿, 伴 雅雄, 斎藤 靖之	14:20-14:30 Ga-006 雲母鉱物による地震波速 度異方性 西澤 修, 金川 久一, 高梨 将	14:30-14:45 Sa-005 三陸における再来大地震 の震源過程の比較研究 永井 理子, 菊地 正幸, 山中 佳子
	15:30-15:50 休憩	15:06-15:09 Ka-007 かんらん岩捕獲岩から推定 されるカルバートバニオン 地殻の上部マントルプロセス 大塚 弘貴, 荒井 章司, 二ノ宮 淳	15:06-15:09 Ea-006 磁気圏サブストームのエン رژی-収支形態 中溝 英, 飯島 健	14:30-14:45 Eb-007 トワイ-ク空電の下部電 離層反射高度の統計解析 大矢 浩代	15:15-15:30 Va-012 安達太良火山最近25万年 間における活動様式の変 遷とマグマ組成の変化 藤嶋 明彦, 鎌田 光香, 山元 孝広ほか	15:15-15:30 休憩	15:00-15:15 Sa-007 1996年の日向灘地震の余 効変動終息後の西南日本 のプレート間カップリング 西村 宗, 安藤 雅孝, 橋本 学ほか	15:00-15:15 Ga-007 アナログ物質を用いた部 分溶融物質の変形実験: 構造の下で生じる異方 構造の場の観察 武井 康子
	15:50-16:10 Aa-005 植物の上陸とその後の進 化 - 生態生理学の立場か らの考察 寺島 一郎	15:12-15:15 Ka-009 一目濁かんらん岩中の細 粒鉱物集合体の分布と成因 藤巻 安和	15:15-15:30 Ea-007 Long-term Observations of Large-scale Equatorial F- region Irregularities via OI 630 nm Imaging Sahai Yogeshwar	15:30-15:45 Eb-010 絶対値の観測 津川 卓也	15:15-15:30 Va-013 火成活動の衰退を反映した 設楽大峰火山岩体のマグ マ供給系の発達 下司 信夫	15:30-15:45 休憩	15:15-15:30 休憩	15:30-15:45 Sa-008 海域地震と陸域地震の断層 パラメータ その2: 立ち 上がり時間と応力降下量 大田 外氣晴, 後藤 真希枝
	16:00-16:30 Aa-006 昆虫類の祖先が陸上進出・ 翅の獲得に至ったシナリオ 町田 龍一郎	16:02-16:10 休憩	15:45-16:00 Ea-011 MUレーダーとGPS受信機 網による電離圏F領域イ レギュラティの研究 深尾 昌一郎, 山本 衛	15:45-16:00 Eb-011 MUレーダーとGPS受信機 網による電離圏F領域イ レギュラティの研究 深尾 昌一郎, 山本 衛	15:45-16:00 Va-014 院内複合カルデラ - 岩床と 岩餅が複合したマグマ供 給系を持つ陥没カルデラ - 相澤 幸治, 吉田 武義	15:45-16:00 休憩	15:45-16:00 Sa-009 地震断層すべりはmm幅の 断層帯で発生するか? 林 愛明	15:55-16:10 Ga-011 エビドート角閃岩中の角閃石 ファブリック: その2, 斜方 対称ファブリックの持つ意味 竹下 徹
	16:30-16:50 Aa-007 南中国四州省における上部 ポーム系のおルコア・ ポーリングとP-T境界大量 絶滅研究 磯崎 行雄, 酒井 治孝, 松田 哲夫ほか	16:10-16:50 Pa-004 銀河宇宙線の太陽風モジュ レーション効果 宗像 一起	16:00-16:15 Ea-008 地磁気擾乱の統計的解析: 頻度分布中のW-期とSOC 渡辺 佑治, 白井 仁人	16:00-16:15 Eb-012 Plasmaspheric contribution to GPS-TEC over Japan Balan, Nanan, 大塚 健一, 津川 卓也ほか	16:00-16:15 Va-014 院内複合カルデラ - 岩床と 岩餅が複合したマグマ供 給系を持つ陥没カルデラ - 相澤 幸治, 吉田 武義	16:00-16:15 Sa-010 二種類の花崗岩質岩石試料 内断層形成に伴う微小破 壊の時空間分布について: 既存貯留の目よ割り 番 興林, 楠瀬 勤一郎, 西澤 修ほか	16:10-16:25 Ga-012 幌満かんらん岩に含まれる 斜方輝石の形態定向配 列と格子定向配列: 3次元 シミュレーションとの比較 石井 和彦, 澤口 隆	
	16:50-17:30 Pa-005 BESSによる宇宙線反陽子 の観測 野崎 光昭	16:15-16:30 Ka-013 海洋地殻から島嶼地殻へ の進化過程 - 北部オマ ーンオファイト、モホ 遷移帯からの示唆 - 松崎 香子, 荒井 章司, 森下 知晃ほか	16:15-16:30 Ea-009 静電時AL指数帯で観測点 の地磁気地時移動 藤田 信幸, 亀井 豊夫, 荒木 徹ほか	16:15-16:30 Eb-013 GEONETによる総電子数 絶対値の観測 津川 卓也	16:15-16:30 Va-015 日高帯下川オファイト 緑色岩 (N-MORB) にお ける異常な発泡現象の成因 宮下 純夫, 関川 美香, 中 里 華子ほか	16:15-16:30 Sa-011 脆性-塑性遷移領域にお ける地震核形成機構とし ての延性破壊 黒松 紀生	16:25-16:40 Ga-010 動的再結晶における粒径 変化と力学的挙動: 理論 と数値シミュレーション 清水 以知子	
	16:50-17:10 Aa-008 アジアアロワナの進化に関 するノアの箱船モデル: 分子時計と地質情報の総 合的考察 熊澤 慶伯, 西田 睦	16:30-16:45 Ka-014 北海道, 岩内岳かんらん 岩体に産するマグネシウム フェライトの成因とその重要性 田村 明弘, 荒井 章司	16:30-16:45 Ea-010 Characteristics of the Preliminary Reverse Impulse (PRI) of the Geomagnetic Sudden Commencement of November 18, 1993 Sastri, Jandhayala H., 竹内 智彦, 荒木 徹ほか	16:30-16:45 Eb-014 惑星電離圏電波掩蔽観測 のための地球電離圏擾 乱に関する研究 関口 克行, 今村 剛, 小山 孝一郎ほか	16:30-16:45 Va-016 パホエ工入岩溶流の膨脹 構造とダイナミクス 海野 進, 小幡 涼江	16:15-16:30 Sa-012 粘弾性を考慮した3次元加 藤・平澤モデルのシミュ レーション 黒木 英州, 伊藤 秀美, 吉田 明夫	16:25-16:40 Ga-011 珪藻質泥岩の物性と微細 構造観察 - 東北日本三陸 沖 (ODP Leg 186) の例 - 江崎 亮, 齋藤 美樹, 平瀬 悠介ほか	
	17:00-17:30 総合討論	16:45-17:00 Ka-015 微量元素組成から推察さ れた異地性流体を捕獲し た大陸マントル 山本 順司, 兼岡 一郎, 中井 俊一ほか	16:45-17:00 Ea-011 Characteristics of the elec- tric-field disturbance above the polar ionosphere associ- ated with the storm sudden commencement 北村 健太郎, 湯元 清文, 早川 基ほか	16:45-17:00 Eb-015 電波オカルテーション技術 を用いた衛星観測とデジ ン地上観測による電離 圏電子密度分布の同時観 測 鏡裕行, 五十嵐 喜良, パペーエフ アレキサン ダーほか	16:45-17:15 自由討論2 - マグマ供給系 の進化と火山発達	16:45-17:00 Sa-013 半解析的な境界積分方式 法で解く2次元平面電界 の動力学: 数値安定性の問題 多田 卓	17:05-17:08 Ga-015 序込み海洋プレート層 序における物質移動特 性 広野 哲朗, 中嶋 信	
		17:00-17:15 Ka-016 開放的マグマ系における 物質保存則: マントルに おける主要交換成分の挙動 小澤 一仁	17:00-17:15 Ea-012 The long-period geomagnetic pulsation observed simulta- neously at the dayside equa- torial magnetometer and the SuperDARN HF-radar 元橋 哲郎, 菊地 崇, 原原 裕司ほか	17:00-17:15 Eb-016 Early report of ionospheric scintillation observations near the geomagnetic equator over a 100 deg. E longitude sector 首越 尚紀, 五十嵐 喜良, Petim, Onanongほか	17:00-17:15 Va-017 17:15-17:30 Ea-013 南半球高緯度のAGOネッ トワークで観測されたPc3 およびPc5脈動の特性 福西 浩, 片岡 龍峰, Lanzertti Louis J.	17:15-17:20 Ga-016 珪藻質泥岩の物性と微細 構造観察 - 東北日本三陸 沖 (ODP Leg 186) の例 - 江崎 亮, 齋藤 美樹, 平瀬 悠介ほか	17:10-17:14 Ga-017 断層の流体浸透性につ いての実験的検討 高橋 美紀, 鈴木 清史	

注) 発表者が著者に含まれていない場合は、筆頭著者として扱っています。投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

地球惑星科学関連学会 2000 年合同大会 口頭発表プログラム

第 2 日 6 月 26 日 (月) 午前

会場	IC	C101	C102	C304	C307	C309	C310	C311	C401
	Ab : (地球内部物性・深部構造) 座長: 趙大鵬・関口渉次 廣瀬敬	Da : (地殻変動) 座長: 田部井隆雄・三浦哲	Pa : (天体核物理と太陽系科学) 座長: 杉浦直治・高島健	Kb : (オフィオライト) 座長: 松影香子・道林克禎 荒井章司・石川剛志	Ae : (データの嵐) 座長: 塩谷雅人	Ea : (磁気圏・電離圏) 座長: 藤田茂・西谷望	Eb : (電離圏・熱圏・中間圏) 座長: 塩川和夫・石井守 下眞豊志	Va : (マグマ) 座長: 宝田晋治 平田由紀子	Ac : (放射性廃棄物地層処分) 座長: 渡辺邦夫・吉田鎮男 吉田英一
9:00	9:00-9:15 Ab-001 関東東海中部地域の 3 次元 P および S 波速度構造 関口 渉次 9:15-9:30 Ab-002 北伊豆-小笠原島弧系下における上部マントルの低密度領域 長谷川 裕一, 島 伸和 9:30-9:45 Ab-003 北海道における地下深部構造の研究 三田 亮平, 趙大鵬 9:45-10:00 Ab-004 インドネシアにおける地殻・マントルの 3 次元地震速度構造 浅森 浩一, 趙大鵬, 大滝 善樹ほか	9:15-9:30 Da-001 九州東部における過去約 12.5 万年間の地殻上下変動 長谷川 真, 下山 正一, 竹村 恵二ほか 9:30-9:45 Da-002 GPS データのインバージョンで得られた日向灘周辺地域のゆっくりすべり 西村 宗, 安藤 雅孝, 橋本 学ほか 9:45-10:00 Da-003 九州地方周辺における transient deformation 宮崎 真一, Segall, Paul 9:45-10:00 Ab-004 インドネシアにおける地殻・マントルの 3 次元地震速度構造 浅森 浩一, 趙大鵬, 大滝 善樹ほか	9:00-9:40 Pa-006 大気ニュートリノの計算 本田 守広 9:40-10:20 Pa-007 宇宙線生成核種による地球環境研究 北川 浩之 9:15-9:30 Kb-001 オマーン・オフィオライトに見る水中海若流の膨張構造 海野 進, 高橋 洋二郎, 杉山 佳子ほか 9:15-9:30 Kb-002 オマーン・オフィオライト Alley volcanics 単斜輝石斑晶の微量元素組成 永石一弥, 石川 剛志, 海野 進 9:30-9:45 Kb-003 南西インド洋海嶺 (東経 65° - 68°) のカンラン石玄武岩: カンラン石は環礁か? 田村 芳彦, 水落 誠 9:45-10:00 Kb-004 シベリアクラトン南西縁の Neoproterozoic 海洋地殻形成と Mantle Plume 活動 高野 香奈, 渡辺 理夫, Postnikov, Anatoly A. 10:00-10:15 Kb-005 オマーン・オフィオライトにおけるマグマ漏り 天井部のマグマプロセス 堀田 史子, 海野 進 10:15-10:30 Kb-006 斑れい岩層の広域的变化とオマーン・オフィオライト北部における海嶺セグメント構造 宮下 純夫, 足立 佳子 10:30-10:45 Kb-007 北部オマーン・オフィオライトの dehermic 岩中の樹枝状 (dendritic) からん石上杉次郎, 荒井章司, 角島 和之 10:45-10:48 Kb-008 オマーン・オフィオライト斑れい岩層の幾何学からみた海嶺下のマグマチャネル・モデル 足立 佳子, 宮下 純夫 10:48-10:51 Kb-009 北部オマーン・オフィオライト中のからん石に富む噴出岩 - 後期貫入岩の急冷, 荒井章司 上杉 次郎, 荒井章司 10:51-10:54 Kb-010 オマーン・サイハツトウインドウにおける高圧変成岩の変形構造 溝上 周作, 山浦 洋平, 釘宮 康郎ほか 10:54-10:57 Kb-011 オマーン・オフィオライト下底, メタモルフィックソールの変形構造: アルワシット地域の例 釘宮 康郎, 山浦 洋平, 溝上 周作ほか 10:57-11:00 Kb-012 オマーン, ワジタイン地域の变形構造の解析 山浦 洋平, 青島 逸子, 釘宮 康郎ほか 11:00-11:10 Pa-009 太陽フレアおよびガンマ線観測 吉森 正人 11:30-11:50 Pa-010 太陽フレアと太陽中性子観測 村本 綾 11:50-12:30 Pa-011 線バーストの起源 (成因 - 地球環境への影響まで) 村上 敬夫 11:06-11:15 休憩 11:15-11:30 Kb-015 オフィオライト層最上位のボディフォーム・クモタイト 荒井章司, 上杉 次郎, 角島 和之ほか 11:30-11:45 Kb-016 Petrology and Origin of the Chromite Deposits in the Mantle Section of the Northern Oman Ophiolites モルブドアルマト, 荒井章司 11:45-12:00 Kb-017 ロシア沿海州ハンカチのカンプリア紀オフィオライト 石渡 明, 辻 森樹, Shechka, Sergei A. ほか 12:00-12:15 Kb-018 Structural mapping in the Hilti mantle section (Oman ophiolite): two successive plastic deformations and related magmatism 道林 克禎 12:15-12:30 Kb-019 海洋底面上断層の運動モデル: オマーンメタモルフィックソールの観察に基づいて 増田 俊明, 山浦 洋平, 溝上 周作ほか	9:00-9:15 Ae-001 多次元数値データの自己記述的格納形式 gto014 の開発 豊田 英司, 石渡 正樹, 林 祥介ほか 9:12-9:24 Ae-002 Ruby による DCL 拡張 後藤 謙太郎, 塩谷 雅人, 沼川 敦ほか 9:24-9:36 Ae-003 人工衛星海洋データの時間平均化と, 得られる物理量への影響 - 人工衛星海面高度計データの場 市川 香 9:36-9:48 Ae-004 TRMM 準リアルタイムデータ処理について 中澤 哲夫, 可知 美生子 9:48-10:00 Ae-005 気象庁における津波予報 - 即時的データ処理 大竹 和生, 東田 進也 10:00-10:15 Ae-006 人工衛星・地上観測データ・参照解析システム (STARS) のデモンストラーション 矢野 大幹 10:02-10:12 休憩 10:12-10:24 Ae-007 衛星通信による大学の地震波形データ集積システム 田中 卓 10:24-10:36 Ae-008 Desktop Lunar Exploration - 大容量データを利用した新しいデータ解析コンセプト - 寺園 淳也, 藤藤 潤 10:36-10:48 Ae-009 月震データベースをどう発展させていくか 寺園 淳也 10:48-11:00 Ae-010 DCL と大学教育 - 地球科学を絶滅の危機から救えるか? - 酒井 敬, 地球流体電磁倶楽部 11:00-11:10 休憩 11:10-11:40 Ae-011 WIDE University, School of Internet 大川 恵子 11:40-12:10 Ae-012 次世代インターネットの技術動向および課題 江崎 浩 11:00-11:15 Ae-021 Simulation study on wave number dependence of enhanced ion acoustic echoes 上田 裕子, Rietveld, Mike T., Schlegel, Kristian 11:15-11:30 Ae-022 フルウェーブ解析による ELF/VLF 波動分布関数の考察 酒井 智敏, 藤野 敬明, 島倉 信 11:30-11:45 Ae-023 VLF 帯電波の電離層透過域の動態解析 宇治川 守, 酒井 智敏, 島倉 信 11:45-12:00 Ae-024 高緯度 F 層 irregularity の生成機構 - HF レーダーによる観測 - 福本 匡章, 西谷 望, 小川 忠彦ほか 12:00-12:15 総合討論 12:00-12:15 Kb-018 極域電離圏起源流出酸素イオンの擾乱観測シミュレーション 田代 真一, 山崎 敦, 中村 正人ほか 12:00-12:15 Eb-025 極域電離圏起源流出酸素イオンの擾乱観測シミュレーション 田代 真一, 山崎 敦, 中村 正人ほか 9:00-9:15 Ea-014 Transverse and Compressional Pc 5 Waves observed by Coordinated Observations in the High Latitudes 山本 衛, 深尾 昌一郎 9:15-9:30 Eb-018 流星飛跡起源の電離圏イレギュラリティエコーに関する研究 山田 仁志夫, 深尾 昌一郎, 山本 衛ほか 9:30-9:45 Eb-019 Airglow Studies in the South American Low Latitude Region Takahashi, Hisao, Gobbi, Delano, Burti, Ricardo A. ほか 9:45-10:00 Ea-017 Pi 2 source region deduced from the CPMN data 魚住 禎司, 湯元 清文, 210 度地磁気観測グループ 10:00-10:15 Ea-018 磁気圏-電離圏結合系エネルギー収支における電離層ホール効果の役割: 極域エコーラジエーション電流はジュール効果するの? 吉川 顕正, 藤井 良一 10:15-10:30 Ea-019 地上磁気共役点観測データを用いた ULF 波動の周波数変動について 尾花 由紀, 吉川 顕正, 湯元 清文ほか 10:30-10:45 Ea-020 FM-CW レーダーによる磁気赤道電離圏電場の観測 藤原 学, 湯元 清文, 野崎 恵朗ほか 10:45-11:00 休憩 10:45-11:00 休憩 10:00-10:15 Eb-017 下部熱圏プロファイラレーダーによる電離圏 E 領域イレギュラリティの観測 山本 衛, 深尾 昌一郎 9:15-9:30 Eb-018 流星飛跡起源の電離圏イレギュラリティエコーに関する研究 山田 仁志夫, 深尾 昌一郎, 山本 衛ほか 9:30-9:45 Eb-019 Airglow Studies in the South American Low Latitude Region Takahashi, Hisao, Gobbi, Delano, Burti, Ricardo A. ほか 9:45-10:00 Ea-017 Pi 2 source region deduced from the CPMN data 魚住 禎司, 湯元 清文, 210 度地磁気観測グループ 10:00-10:15 Ea-018 磁気圏-電離圏結合系エネルギー収支における電離層ホール効果の役割: 極域エコーラジエーション電流はジュール効果するの? 吉川 顕正, 藤井 良一 10:15-10:30 Ea-019 地上磁気共役点観測データを用いた ULF 波動の周波数変動について 尾花 由紀, 吉川 顕正, 湯元 清文ほか 10:30-10:45 Ea-020 FM-CW レーダーによる磁気赤道電離圏電場の観測 藤原 学, 湯元 清文, 野崎 恵朗ほか 10:45-11:00 休憩 10:45-11:00 休憩 10:00-10:15 Eb-021 3 波長ファブリ・ペロー分光器による熱圏・中間圏の風速・温度観測の現状 三 一 塩川 和夫, 門田 拓郎, 江尻 省ほか 10:15-10:30 Eb-022 PSMOS キャンペーン期間に集得された熱圏中性大気ダイオミクス 石井 守, 久保田 実, 佐川 永一ほか 10:30-10:45 Eb-023 A new Fabry-Perot Imager developed for thermospheric wind and temperature measurements at Syowa Station 田口 真, 岡野 章一, 江尻 全機 10:45-11:00 休憩 10:45-11:00 休憩 9:00-9:15 Va-017 セグメント境界でのスラブフロントウの存在: 中米エルサルバル北西部に分布する単成火からの初生マグマ温度からの制約条件 山本 衛, 中村 栄三 9:15-9:30 Va-018 西南日本弧第四紀火山活動時空変遷: マントル熱構造とフィリピン海スラプの役割 木村 純一, 中国地域第四紀火山編年プロジェクト 9:30-9:45 Va-019 極東ロシア・シホテリシ地域北部における新生代の火山活動と日本海拡大に対する意義 佐藤 佳子, 鶴留 荒井里栄子, 巽 好幸ほか 9:45-10:00 Va-020 衝突付加地域での古火山場の時間的変化と火山活動 - 箱根火山およびその周辺地域の火山活動を例にして 平田 由紀子 9:00-9:05 はじめに 9:05-9:20 Ac-001 地層処分の背景 佐久間 秀樹 9:20-9:35 Ac-002 地層処分にとって重要な地質環境の条件と適性の評価 - 研究開発の現状と今後の課題 - 清水 和彦 9:35-9:50 Ac-003 地層処分システムの安全評価と地質環境情報 橋本 博之 9:50-10:05 Ac-004 わが国における高レベル放射性廃棄物処分の現状 青木 早苗 10:00-10:15 Ac-005 地層処分 - 土木学会地下環境部会成果一 吉田 鎮男 10:20-10:35 Ac-006 2000 年後の課題 - 規制の視点 - 橋瀬 勤一郎 10:35-10:50 Ac-007 地層処分の観点からの 10 年以降の地質環境の長期予測の考え方と時間枠の例示 齋藤 茂彦 10:50-11:05 Ac-008 高レベル放射性廃棄物地層処分と日本列島の地層・断層活動 石橋 充彦 11:00-11:15 Va-021 カルデラの形状の定量的評価 - 輪郭の特徴と広域応力場との関係 寺田 暁彦, 井田 善明 10:15-10:30 Va-022 山頂噴火と山麓割れ目噴火の選択を決める条件 井田 善明 10:30-10:45 Va-023 火山長期成長に伴う貫入・噴火の時間発展 高田 亮 10:45-11:00 休憩 10:45-11:00 休憩 11:00-11:15 Va-024 プリオン噴火と火砕流噴火 - 降下火砕堆積物から見る噴火過程 - 郭 賢敏, 栗田 敬 11:15-11:30 Va-025 雲仙火山・眉山の形成過程 尾関 信幸, 小林 哲夫 11:30-11:45 Va-026 雲仙火山 1991-96 年火砕流・火砕サージの堆積構造と流動・堆積機構 宝田 晋治 11:45-12:00 Va-027 火山噴火の規模と頻度の関係 下山 学, 小山 孝一郎, 村山 泰啓 11:45-12:00 Eb-027 WAVE2000 キャンペーンにおける大気光イメージング観測 久保田 実, 石井 守, 山田 義典ほか 11:00-11:15 Ac-009 日本の流槽帯帯の形成メカニズムとその起源 池田 安隆 11:20-11:35 Ac-010 第三紀堆積岩の分布と特性の検討 山本 隆弘, 田中 和広, 齋藤 典之 11:35-11:50 Ac-011 地下深部における地質環境の研究 - 広域地下水流動研究および超深地層地質研究計画 (地表からの研究段階) について - 長谷川 彬, 杉原 弘造, 武田 精哉 11:50-12:05 Ac-012 石英の放射線損傷解析によるウラン鉱床のナチュララジオ研究 小室 光一, 豊田 新, 磯部 博志ほか 12:00-12:30 総合討論 12:05-12:30 総合討論					

注) 発表者が著者に含まれていない場合は、筆頭著者として扱っています。投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

会場	C402	C403	C405	C409	C415	C416	C417	C501	C513
	Ad : (地学教育) 座長: 芝川明義・領木邦浩 藤岡達也	Ma : (地惑物質科学) 座長: 藤野清志・中井俊一 土山明・有馬真	Ca : (バクテリアバイオマーカー) 座長: 福島和夫・鈴木徳行	Ec : (古地磁気・岩石磁気) 座長: 森永達男・野木義史 島伸和	Af : (衝突) 座長: 藤原謙・河野芳輝 高山和喜・三浦保範	Vb : (火山活動) 座長: 神田佳・田中聰 橋本武志・熊谷博之	Sb : (強震動/災害) 座長: 若田知孝・赤澤隆士	Sa : (地震発生の物理) 座長: 飯尾能久	Gb : (古気候・古海洋) 座長: 池原研・公文富士夫
9:00	9:00-9:15 地学教育セッション開始にあたって	9:30-9:45 Ma-001 高温高圧下におけるシリコンの安定性 丹下 慶範, 高橋 栄一 9:45-10:00 Ma-002 下部マントル条件における CaMgSi2O6-CaFeSi2O6系の相関係 小田原 康紀, 藤野 清志, 宮島 延吉 ほか	9:00-9:05 趣旨説明	9:00-9:15 Ec-001 長野県諏訪盆地周辺に分布する下部更新統火山岩の古地磁気学的研究 三輪 哲生, 星 博幸 9:15-9:30 Ec-002 高山地域の恵比寿峠火砕堆積物と房総半島のKd38火山灰層の残留磁化方位 岩城 啓美, 林田 明 9:30-9:45 Ec-003 Late Cretaceous disturbances in the eastern Sino-Korean Block Lee, Youn Soo, Min, K. D., Kee, J. S. ほか 9:45-10:00 Ec-004 中国浙江省に分布する白亜紀赤色砂岩の古地磁気 森永 達男, 千葉 太郎, 井口 博夫ほか	9:00-9:05 はじめに	9:00-9:45 Vb-001 1999年エクスアドル・グアグアピチンチャ火山の活動について 須藤 靖明, 橋本 武志, Ruiz-Romero, Mario ほか 9:45-10:00 Vb-002 コロンビア・ネバドテール火山の活動とコードQについて Londono, John, 須藤 靖明	9:00-9:15 Sb-001 理論的 2モデルについて 2次元断層の場合 久田 嘉章 9:15-9:30 Sb-002 強震動生領域と運動学的不均質震源モデル 三宅 弘憲, 若田 知孝, 入倉 孝次郎 9:30-9:45 Sb-003 日本の内陸地震における震源モデルの特性化 宮藤 研, 香川 敬生, 若田 知孝ほか 9:45-10:00 Sb-004 震源放射特性の周波数依存性 赤澤 隆士, 香川 敬生, 入倉 孝次郎	9:00-9:15 Sa-014 火山性低周波地震の励起メカニズム 中野 優, 熊谷 博之 9:15-9:30 Sa-015 近地地震波を用いた飛騨山脈群発地震の source dimension の推定 佐藤 和彦, Mori, James 9:30-9:45 Sa-016 野島断層における繰り返し注水試験 - 断層回帰過程および誘発地震の解析 - 西上 欽也, 野島断層注水実験グループ 9:45-10:00 Sa-017 2000年野島断層注水実験による極微小誘発地震活動の観測 永井 悟, 足立 啓二, 飯沼 卓ほか	9:20-9:38 Gb-001 Climatic Records During Last 1500 Years in the Sediments of Lake Nakatsuna, Central Japan アディカランダ バニ, 公文 富士夫 9:38-9:56 Gb-002 野尻湖底堆積物から復元した更新世末期-復新世前期の気候変動 長崎島大村湾における河合 小百合, 酒井 寿和ほか 9:56-10:14 Gb-003 中国, 内モンゴルに分布する後期更新世-古土壌堆積物の鉱物化学組成に基づく風化・土壌化シグナルの変動 山田 和芳, 福澤 仁之, 伊 懐幸ほか
10:00	10:00-10:15 Ad-004 しし座流星群高校生国際観測会の成果 宮下 敦, 鈴木 文二, 山根 寿彦ほか 10:15-10:30 Ad-005 実感を大切にしたい地震波データ処理実習の指導 南島 正重 10:30-10:45 休憩 10:45-11:00 Ad-006 兵庫県立芦屋高校における阪神淡路大震災後の防災教育とインターネットによる発信 数越 達也 11:00-11:15 Ad-007 地震学や火山学を社会に十分役立たせるために「防災教育」の再考 小山 眞人 11:15-11:30 Ad-008 専門家の用語法や説明法に潜む伝達技術上の問題 地震のマグネチユードはなぜ市民に理解されにくいのか 小山 眞人, 里村 幹夫 11:30-11:45 Ad-009 地学教育用数値シミュレーション CDROM -津波, 地震波, 火砕流, 地形変化- 岡本 義雄 11:45-11:55 Ad-010 科学教育用地盤液状化実験ポトル「エッキー」 納口 恭明, 石田 瑞穂 11:55-12:05 Ad-011 近畿地方の活断層の教材化 芝川 明義 11:45-11:50 Ad-012 地震火山ごともサマースクール「丹那断層のひみつ」を終えて 小山 眞人, 里村 幹夫, 山岡 耕春ほか 11:50-11:55 Ad-013 全国の高校地学受講者数の現状 柴山 元彦 11:55-12:00 Ad-014 最近20年間の日本での小学校・中学校・高等学校における理科・地学教育新規採用状況 根本 泰雄, 川村 大作 12:00-12:05 Ad-015 日本での小学校・中学校・高等学校教員における大学での理科専攻出身者の割合 川村 大作, 根本 泰雄 12:05-12:10 Ad-016 21世紀の地学教育を考える大学生の現状と提言 領木 邦浩 12:10-12:30 総合討論	10:00-10:15 Ma-003 カルシウムフェライト型 NaAlSi3O8 高圧相の分子動力学シミュレーション 高田力, 松井 正典 10:15-10:30 Ma-004 水分子の結合音に着目した近赤外分光法による流体包有物の塩濃度測定法の開発と天然ダイヤモンド中のマントル流体の存在状態 鍵 裕之, 佐藤 豊幸, 喜安 明子ほか 10:30-10:45 Ma-005 希土類元素炭酸塩鉱物の熱水成実験と相関係 磯部 博志 10:45-11:00 Ma-006 界面エネルギーに駆動される岩石中の流体移動と物質輸送: 石英-水系 の浸透実験から 中村 美千彦 11:00-11:15 休憩 11:15-11:30 Ma-007 Sahara99555 アングライト-隕石の岩石学的・鉱物学的研究 三河内 岳, McKay, Gordon A., Le, Loan 11:30-11:45 Ma-008 コンドライトの始原物質の部分熔融不均質分離とエロスの物質分布 武田 弘 11:45-12:00 Ma-009 バードオリンコンドライトの3次元構造 土山 明, 川畑 俊晴, 上杉 健太郎ほか	10:05-10:15 Ca-004 バクテリアバイオマーカーの炭素同位体比の支配因子 坂田 将 10:25-10:45 Ca-005 バクテリアバイオマーカーの炭素同位体組成からみた海洋環境と生態学的意義 奈良岡 浩 10:45-10:55 休憩 10:55-11:15 Ca-006 好熱好酸性古細菌の微生物生態とバイオマーカー 北島 富美雄, 赤木 右, 谷本 大ほか 11:15-11:35 Ca-007 堆積岩中の遊離態および結合態のVdテラ脂質 山本 正伸 11:35-11:55 Ca-008 クローズンに含まれるバクテリアバイオマーカー 岡秀 秀佳, 石渡 良志 11:55-12:15 Ca-009 現生環境下での分枝鎖炭化水素の存在と地球化学的意義 福島 和夫 11:00-11:15 Ec-005 日本海盆東縁部, ODP Site 795付近で発見された深海地磁気異常の原因について 佐柳 敬道, 西村 清和, 上嶋 正人ほか 10:15-10:30 Ec-006 南ケルゲン海台の磁気異常 野木 義史, 島 伸和, 井口 博夫 10:30-10:45 休憩 10:45-11:00 Ec-007 ラウ海盆南部, ハブルトラフの海底地形と磁化構造 富士原 敬也, 山崎 俊嗣, 上嶋 正人 11:00-11:15 Ec-008 海洋地殻深部及び上部マントルの磁化 木川 栄一, 瀧井 英男, 秋山 友恵ほか 11:15-11:30 Ec-009 Genetic Algorithm をもちいた地磁気三成分異常データの解析法 山本 路子, 島 伸和, 伊勢崎 修弘 11:30-11:45 Ec-010 地磁気異常プロファイルに含まれた古地磁場変動の記録と東太平洋海盆18 °Sのテクトニクス 山本 路子, 島 伸和, 伊勢崎 修弘 11:45-12:00 Ec-011 Comparison Between Three Different Methods for the Palaeointensity Determination Odash, Hatem, 河野 長	10:05-10:25 Af-004 Wolfe Creek 隕石孔試料のESR 山中 千博, 松本 裕史, 池谷 元向 10:25-10:30 休憩 10:30-10:50 Af-005 高松孔内の埋没堆積物のジルコニア年代 三浦 保範 10:50-11:10 Af-006 高松クレータの深部電気比抵抗構造 後藤 忠徳, 木村 高之, 平松 良浩ほか 11:10-11:30 Af-007 高松クレータの埋没堆積物に作用している三浦 保範, 岡本 真琴, Kedves, Miklos 11:30-11:50 Af-008 ユークエコンドライト1152はホルダイト組成のクンバクタイト? 矢内 桂三 11:50-12:10 Af-009 日本海形成における衝突衝突の可能性 三浦 保範, Kedves, Miklos, 岡本 真琴 12:10-12:30 総合討論・まとめ	10:00-10:15 Vb-003 1988-1989年の十勝岳噴火に伴う爆発地震の震源メカニズム 加藤 幸司, 大島 弘光, 笹谷 努 10:15-10:30 Vb-004 静穏期の阿蘇火山で発生する短周期火山性微動の震源メカニズム 森 健彦, 須藤 靖明, 山本 希ほか 10:30-10:45 Vb-005 二つの高密度アレイによる阿蘇火山火山性微動の解析 山本 希, 川藤 均, 金嶋 聰ほか 10:45-11:00 Vb-006 阿蘇火山におけるTDEM法電磁気構造調査 神田 佳, 橋本 武志, 網田 和宏ほか 11:00-11:15 休憩 11:15-11:30 Vb-007 1999年若手山西側で発生したEpisodicな地殻変動 村上 亮, 西村 卓也, 沢井 三郎ほか 11:30-11:45 Vb-008 若手山の火山性微動に伴う特異な地殻変動: 周期的変動から推定された流体溜り 佐藤 峰司, 浜口 博之 11:45-12:00 Vb-009 粘性流体の流れを考えた火山性低周波地震の励起モデルの検討 青山 裕, 武隈 実 12:00-12:15 Vb-010 薩摩硫黄島の自然電位 森 真輔, 神田 佳, 井口 正人 12:15-12:30 Vb-011 薩摩硫黄島火山の噴煙自動観測とデータベース公開 木下 紀正	10:00-10:15 Vb-001 ダムサイトにおける兵庫県南部地震の強震動シミュレーション 安養寺 学, 播田 一雄, 土岐 憲三ほか 10:15-10:30 Sb-006 K-NET強震観測データと文タイトル(max60): 中規模地震の前震のマイグレーション-長野県西部高精度地震観測から- 伊藤 茂郎, 川瀬 博 10:30-10:45 Sb-007 強震観測網とJ-arrayで見る日本列島の揺れ方 舘 謙 一起 10:45-11:00 休憩 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 10:00-10:15 Sa-018 誘発地震のb値と応力の関係: 地震発生の制御 実験-シムフリカ笠山鉱山における-(2)- 西井 聡, 小笠原 宏, 見野 和夫ほか 10:15-10:30 Sa-019 和文タイトル(max60): 中規模地震の前震のマイグレーション-長野県西部高精度地震観測から- 飯尾 能久, 大見 士朗, 堀内 茂木ほか 10:30-10:45 Sa-020 若手県釜石沖の固有地震的地震活動(2): 地震クラスター内の小クラスター 五十嵐 俊博, 松澤 暢, 長谷川 昭 11:00-11:15 Sb-006 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-12:00 Sb-011 1999年台湾集集地震の震源域における臨時地震観測 東 貞成, 若田 知孝, 川瀬 博ほか 12:00-12:15 Sb-012 台湾集集地震の震源域での観測強震動特性と構造物破壊能 川瀬 博, 長 戸 健一郎 12:15-12:30 Sb-013 四国東部の地殻構造について 篠 泉 11:00-11:15 Sb-008 台湾集集地震 - 断層と強震動災害 - 大内 徹, 林 愛明, 丸山 正ほか 11:15-11:30 Sb-009 1999年台湾・集集地震の震源過程と震源近傍強震動 若田 知孝, 関口 春子 11:30-11:45 Sb-010 台中盆地とその周辺での微動観測記録を用いた地下構造の推定 佐藤 智美, 川瀬 博, 若田 知孝ほか 11:45-1			

地球惑星科学関連学会 2000 年合同大会 口頭発表プログラム

第 2 日 6 月 26 日 (月) 午後

会場	IC	C101	C102	C304	C307	C309	C310	C311	C401	
	Ab : (地球内部物性・深部構造) 座長: 小野重明・井上徹 近藤忠	Da : (地殻変動) 座長: 吉川澄夫・松本晃治	Sd : (海半球観測研究の進展) 座長: 竹内希・歌田久司	Pb : (惑星物質科学) 座長: 城野信一・横倉吾	Ah : (対流) 座長: 竹広真一・伊賀啓太	Ea : (磁気圏・電離圏) 座長: 田口聡・橋本久美子	Eb : (電離圏・熱圏・中間圏) 座長: 村山泰啓・堤雅基 大山伸一郎	Ag : (地震関連電磁気現象) 座長: 堤昭人・池谷元同 服部克巳・長尾年恭	Qa : (第四紀) 座長: 中村根夫・兵頭政幸 鈴木毅彦・森島広	
13:00		13:30-13:45 Da-013 汎用有限要素解析ソルバーを用いた断層運動に伴う地殻変動の計算 中村 浩二, 原田 智史, 伊藤 秀美ほか		14:00-14:08 はじめに	13:45-14:12 Ah-001 温度成層風流を用いた上空に強い逆転層を伴う対流境界層のシミュレーション 大塚 裕二		13:45-14:00 Eb-030 極域超層圏における大気圏潮汐の振舞い (III) 麻生 武彦, EISCAT 大気波動解析グループ	13:30-13:44 Ag-001 1997年鹿児島県北西部地震における地磁気変動の時間変動について 才田 克昭, 環太平洋地磁気観測グループ 角村 信	13:00-13:14 Qa-001 いくつかの材料を用いた海底堆積物の放射性炭素年代測定値の比較 池原 研	
14:00	14:00-14:15 Ab-013 初期地球での核形成プロセスと溶融金属鉄の濃縮 神戸 雄一, 大谷 栄治, 久保 友明ほか	13:45-14:00 Da-014 3次元有限要素法を用いた北米列島の変位場のモデル化 (予察) 小竹 美子, 加藤 照之	14:00-14:12 Sd-001 海半球ネットワークの電磁気観測とマンダルの電磁気伝導度構造 歌田 久司	14:08-14:22 Pb-001 流入ベクトルから探る太陽系の化学進化 坂本 隆, 矢野 創, 渡部 潤一	14:12-14:25 Ah-002 小型のスーパーセルを用いた下層のメソサイクロンの発達機構 野田 暁, 新野 宏	14:00-14:15 Ea-026 EISCAT Svalbard radar によるイオン上昇流の統計解析 小川 泰信, 野澤 悟徳, Buchert, Stephan C. ほか	14:00-14:15 Eb-031 オーロラークに伴う熱圏・電離圏変動 品川 裕之, 大山 伸一郎, 野澤 悟徳ほか	13:44-13:58 Ag-002 時間変動ジオポテンシャル場によるカオスモードの発生とULF電波への影響 田中 研	13:14-13:28 Qa-002 沖縄島における更新世琉球石灰岩の熱ミネラル年代測定 堀川 清隆, 宇戸 裕嗣, 室田 新ほか	
	14:15-14:30 Ab-014 コア/マンダルの境界における玄武岩地殻の融解と化学的分化 廣瀬 敬, Shimizu, Nobumichi, Fei, Yingwei	14:00-14:15 Da-015 高精度海洋潮汐荷重補正で見た岩手山火山地震に連関した絶対変位変化 松本晃治, 木村 勲, 町田 守人ほか	14:12-14:24 Sd-002 二つの異なる時間スケールでのグローバル磁場変動の比較 浜野 洋三	14:25-14:38 Ah-003 スコールライン型対流システムの周期的変動に関する数値実験 川島 正行	14:25-14:38 Ah-003 スコールライン型対流システムの周期的変動に関する数値実験 川島 正行	14:15-14:30 Ea-027 極域電離圏 upflow と outflow に関する一考察 阿部 琢美	14:15-14:30 Eb-032 Measurements of tidal and planetary wave modes in the lower thermosphere Buchert, Stephan C., Williams, P. J. S., van Eyken, A. P.ほか	14:15-14:30 Ag-003 中電磁波観測装置の開発と台湾大地震関連電磁波の検出 岡井 裕	13:58-14:12 Ag-003 地中電磁波観測装置の開発と台湾大地震関連電磁波の検出 岡井 裕	
	14:30-14:45 Ab-015 (Mg, Fe) の高圧相と下部マンダルの最下部の構造 近藤 忠, 大谷 栄治, 八木 健彦	14:15-14:30 Da-016 干涉 SAR で見る海洋潮汐荷重変形 - ERS での朝鮮半島の適用 - 吉原 正人, 大久保 修平	14:24-14:36 Sd-003 海半球ネットワーク海底孔内観測所 - 北西太平洋洋海盆 藤原 雅尚, 金沢 敬彦ほか	14:38-14:51 Ah-004 底層の局所的な冷却による水平対流の相似解 森厚, 新野 宏	14:38-14:51 Ah-004 底層の局所的な冷却による水平対流の相似解 森厚, 新野 宏	14:30-14:45 Ea-028 極域電離圏におけるN2+ の密度分布とアウトフローについて 山田 学, 渡部 重十, 阿部 琢美ほか	14:15-14:30 Ag-004 野島新地下埋設電極を用いた電磁放射現象の可能性 石井 直人, 高澤 一郎, 大志乃 直人	14:26-14:40 Ag-005 岩石破壊に伴い発生する透液電磁気現象に関する実験的研究 堤 昭人, 白井 信正, 橋本 祐嗣	14:10-14:24 Qa-006 高山盆地に分布する上野泥流堆積物と温地凝灰岩層との対比 - 古井川 - の流路変遷 - 田村 孝子, 山崎 晴雄	
	14:45-15:00 Ab-016 MgAl2O4スピネルの40 GPa領域までの相転移 X線その場観察 入船 優男, 井上 徹, 安東 淳一ほか	14:30-14:45 Da-017 淡路島 800m 孔で観測された降水に伴うわずみおよび傾斜変化 向井 厚志, 藤森 邦夫	14:36-14:48 Sd-004 NEREID-3陸沖内地震計の広帯域ノイズ特性 荒木 英一郎, 金沢 敬彦ほか	15:04-15:18 Pb-005 Formation of carbide particles by the advanced gas evaporation method 木村 勲, 木村 誠一, 堀内 隆	15:04-15:18 Pb-005 Formation of carbide particles by the advanced gas evaporation method 木村 勲, 木村 誠一, 堀内 隆	14:45-15:00 Ea-029 宇宙天気予報への応用に向けた極域電離圏プラズマ対流および電流系モデル 田口 聡, 林崎 勇	14:45-15:00 Ag-006 Field-aligned ion motions in the E and F regions 藤井 良一, 大山 伸一郎, Buchert, Stephan C. ほか	14:45-15:00 Ag-007 Study of effects of strong electric field on radio wave absorption in the polar D region using EISCAT UHF and MF data 斎藤 亨, 森瀬 和宏, 野澤 悟徳ほか	14:10-14:24 Qa-006 高山盆地に分布する上野泥流堆積物と温地凝灰岩層との対比 - 古井川 - の流路変遷 - 田村 孝子, 山崎 晴雄	
15:00	15:00-15:15 Ab-017 Mg2SiO4のポストスピネル転移 桂智男, 山田 均, 新名 亨ほか	15:00-15:15 Da-019 神奈川県西部における最近の地殻活動について 吉川 澄夫, 山本 剛晴, 上垣内 修ほか	15:00-15:12 Sd-006 本ネティック GPS / 音響測位の基礎実験 長田 幸仁, 藤本 博巳, 小泉 一郎ほか	15:14-15:18 Pb-006 原地太陽風でのコンスタントの分離状態による Mg/Si 元素分別のメカニズム 藤原 雅尚, 土山 明, 永原 裕子	15:14-15:18 Pb-006 原地太陽風でのコンスタントの分離状態による Mg/Si 元素分別のメカニズム 藤原 雅尚, 土山 明, 永原 裕子	15:00-15:15 Ea-030 惑星間空間磁場の急激な南向き変動に伴う午後側対流セルの応答 西谷 賢, 小川 忠彦, 藤原 夏雄ほか	15:00-15:15 休憩	15:15-15:30 Eb-035 アラスカ・ボーカーラットにおける MF レイダーで観測された 1 日・半日周期風速振動の変動 (その 2) 村山 泰啓	14:24-14:38 Qa-007 北部フォッサマグナ、FM 散乱観測による地震前後の電離圏擾乱の電子密度変化 藤原 博伸, 柳川 仁, 大古 敏秀ほか	
	15:15-15:35 休憩	Db : (測地技術) 座長: 花田英夫	15:12-15:24 Sd-007 GPS観測から見たフィリピン・インドネシア東部の地殻変動 田部 隆雄, 木殿 文昭, 大倉 敬彦ほか	15:12-15:24 Sd-007 GPS観測から見たフィリピン・インドネシア東部の地殻変動 田部 隆雄, 木殿 文昭, 大倉 敬彦ほか	15:15-15:30 休憩	15:15-15:30 休憩	15:15-15:30 休憩	15:22-15:32 休憩	14:24-14:38 Qa-007 北部フォッサマグナ、FM 散乱観測による地震前後の電離圏擾乱の電子密度変化 藤原 博伸, 柳川 仁, 大古 敏秀ほか	
	15:35-15:50 Ab-018 660km 地震波不連続面における密度変化の分子動力学シミュレーション 松井 正典	15:00-15:55 Db-001 JERS-1 による干涉 SAR で検出した関東平野北西部の地盤沈下 中川 弘之, 村上 亮, 藤原 智ほか	15:24-15:36 Sd-008 超伝導重力計 CT#039 による北極・Ny-Alesund における重力連続観測 佐藤 忠弘, 田村 良明, 神沼 伊伊ほか	15:36-15:48 Sd-009 西太平洋地域の含水マントル: 縁海帯の形成と太古代プレートテクトニクスの形態の解明 小宮 剛	15:36-15:48 Sd-009 西太平洋地域の含水マントル: 縁海帯の形成と太古代プレートテクトニクスの形態の解明 小宮 剛	15:35-15:50 Ab-019 洗み込む海洋プレートと下部マンダルの化学組成変化による層構造 小野 重明, 伊藤 英司	15:35-15:50 Ab-019 洗み込む海洋プレートと下部マンダルの化学組成変化による層構造 小野 重明, 伊藤 英司	15:32-15:32 休憩	14:38-14:52 Qa-008 新潟県十日町盆地埋溜川左岸地帯における河成段丘面への対比 - 編年 - 若林 優子, 金 幸隆, 吾妻 素	
	16:05-16:20 Ab-020 高温高圧下における SuB 相と G 相の安定領域と下部マンダルの化学組成変化 大谷 栄治, 當間 基正, 岡本 猛ほか	16:10-16:25 Db-003 ヘリコプター重力測定 - 1999 年度の測定結果 瀬川 龍朗, 橋本 成寿, 長谷川 博ほか	16:10-16:22 Sd-011 大気海洋の窓としての固体地球 小林 直樹, 深尾 良夫, 西田 究	16:10-16:22 Sd-011 大気海洋の窓としての固体地球 小林 直樹, 深尾 良夫, 西田 究	16:05-16:20 Ab-020 高温高圧下における SuB 相と G 相の安定領域と下部マンダルの化学組成変化 大谷 栄治, 當間 基正, 岡本 猛ほか	16:05-16:20 Ab-020 高温高圧下における SuB 相と G 相の安定領域と下部マンダルの化学組成変化 大谷 栄治, 當間 基正, 岡本 猛ほか	15:50-16:05 Ab-019 洗み込む海洋プレートと下部マンダルの化学組成変化による層構造 小野 重明, 伊藤 英司	16:10-16:15 Ea-031 午後側コングレクションとカスプ領域のプラズマ流の IMF 変化に対する応答 橋本 久美子, 菊池 崇, Nambhoorthi, S. P., 五十嵐 喜良	15:50-16:05 Ab-019 洗み込む海洋プレートと下部マンダルの化学組成変化による層構造 小野 重明, 伊藤 英司	15:46-16:00 Ag-010 地震に連関した VLF 地震波/VLF観測システム 坂井 来人, 能美 和樹, 藤野 敬明ほか
	16:20-16:35 Ab-021 dry wadsleyite 及び hydrous wadsleyite の状態方程式 井上 徹, 入船 優男, 安東 淳一ほか	16:25-16:40 Db-004 ハーフパルス型水管傾斜計の試作 理川 恒也	16:22-16:34 Sd-012 広帯域波形インバージョンによる Degree-6 全マンダルの波構造推定 竹内 希, 小林 稔, グラウ ロバート	16:22-16:34 Sd-012 広帯域波形インバージョンによる Degree-6 全マンダルの波構造推定 竹内 希, 小林 稔, グラウ ロバート	16:20-16:35 Ab-021 dry wadsleyite 及び hydrous wadsleyite の状態方程式 井上 徹, 入船 優男, 安東 淳一ほか	16:20-16:35 Ab-021 dry wadsleyite 及び hydrous wadsleyite の状態方程式 井上 徹, 入船 優男, 安東 淳一ほか	16:05-16:20 Ab-020 高温高圧下における SuB 相と G 相の安定領域と下部マンダルの化学組成変化 大谷 栄治, 當間 基正, 岡本 猛ほか	16:10-16:15 Ea-031 午後側コングレクションとカスプ領域のプラズマ流の IMF 変化に対する応答 橋本 久美子, 菊池 崇, Nambhoorthi, S. P., 五十嵐 喜良	16:10-16:15 Ea-031 午後側コングレクションとカスプ領域のプラズマ流の IMF 変化に対する応答 橋本 久美子, 菊池 崇, Nambhoorthi, S. P., 五十嵐 喜良	16:14-16:28 Ag-012 台湾集束地震と兵庫県南東部の直前前震観測現象 川村 芳一郎
	16:35-16:50 Ab-022 同位体比からみた地球深部における揮発性元素の存在 兼岡 一郎	16:40-16:55 Db-005 VLBI アンテナの熱変形による季節変動への影響 小川 京子, 松坂 茂, 石原 操ほか	16:34-16:46 Sd-013 PP-P 走時差の測定と P 及び PP-P 走時を用いた走時モグラフィ 藤 亜希子, 深尾 良夫, 大林 政行	16:34-16:46 Sd-013 PP-P 走時差の測定と P 及び PP-P 走時を用いた走時モグラフィ 藤 亜希子, 深尾 良夫, 大林 政行	16:35-16:50 Ab-022 同位体比からみた地球深部における揮発性元素の存在 兼岡 一郎	16:35-16:50 Ab-022 同位体比からみた地球深部における揮発性元素の存在 兼岡 一郎	16:10-16:15 Ea-031 午後側コングレクションとカスプ領域のプラズマ流の IMF 変化に対する応答 橋本 久美子, 菊池 崇, Nambhoorthi, S. P., 五十嵐 喜良	16:10-16:15 Ea-031 午後側コングレクションとカスプ領域のプラズマ流の IMF 変化に対する応答 橋本 久美子, 菊池 崇, Nambhoorthi, S. P., 五十嵐 喜良	16:14-16:28 Ag-012 台湾集束地震と兵庫県南東部の直前前震観測現象 川村 芳一郎	
	16:50-17:10 総合討論	16:55-17:10 Db-006 統計的アプローチによる GEONET データのノイズと信号について 瀬川 博士, 福田 洋一	16:46-16:58 Sd-014 フィリピン海領域下における上部マンダルの層構造の推定 (3) 志藤 あずさ, 渡谷 拓郎	16:46-16:58 Sd-014 フィリピン海領域下における上部マンダルの層構造の推定 (3) 志藤 あずさ, 渡谷 拓郎	16:50-17:10 総合討論	16:10-16:15 Ea-031 午後側コングレクションとカスプ領域のプラズマ流の IMF 変化に対する応答 橋本 久美子, 菊池 崇, Nambhoorthi, S. P., 五十嵐 喜良	16:10-16:15 Ea-031 午後側コングレクションとカスプ領域のプラズマ流の IMF 変化に対する応答 橋本 久美子, 菊池 崇, Nambhoorthi, S. P., 五十嵐 喜良	16:14-16:28 Ag-012 台湾集束地震と兵庫県南東部の直前前震観測現象 川村 芳一郎	16:14-16:28 Ag-012 台湾集束地震と兵庫県南東部の直前前震観測現象 川村 芳一郎	
17:00		17:10-17:22 Sd-016 P波トモグラフィから推定される北部太平洋におけるスラブの痕跡 Gorbатов, Alexei, Widyantoro, Sriほか	17:10-17:22 Sd-016 P波トモグラフィから推定される北部太平洋におけるスラブの痕跡 Gorbатов, Alexei, Widyantoro, Sriほか	16:50-17:10 総合討論	17:12-17:25 Ah-014 金星スーパーローテーションに対する Thompson メカニズムの球面上での検証 高木 征弘, 松田 佳久	17:00-17:15 Ea-037 ブラジル磁気異常帯の光学観測 巻田 和男	Ed : (対流圏・成層圏) 座長: 村山泰啓	17:02-17:30 総合討論	16:49-16:54 総合討論	
		17:22-17:30 Sd-017 カムチャッカアリュージョン・トレンチャングジョン海側に存在するマンダルの地殻の地磁気学的証拠 Gorbатов Alexei, Widyantoro Sriほか	17:02-17:16 Pb-028 アルミナリッチな隕石の地球化学的性質 稲葉 治美, 永原 裕子, 小澤 一	17:16-17:30 Pb-029 マクロ自発加熱法による地殻磁気生成 平家 誠, 平原 誠大	17:12-17:25 Ah-014 金星スーパーローテーションに対する Thompson メカニズムの球面上での検証 高木 征弘, 松田 佳久	17:00-17:15 Ea-037 ブラジル磁気異常帯の光学観測 巻田 和男	17:00-17:15 Ed-001 GPS 掩蔽観測温度データに基づく成層圏重力波の全周分布に関する考察 岩間 陽介, 佐藤 誠	17:02-17:30 総合討論	16:49-16:54 総合討論	

注) 発表者が著者に含まれていない場合は、筆頭著者として扱っています。投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

会場	C402	C403	C405	C409	C415	C416	C417	C501	C513
	<p>Ee:(宇宙プラズマ) 座長:白井英之・村田健史 松清修一</p>	<p>Ma:(地惑星物質科学) 座長:藤野清志・中井俊一 土山明・有馬真</p>	<p>Cb:(地球表層炭素循環) 座長:川橋徳高・浅沼市男</p>	<p>Ec:(古地磁気・岩石磁気) 座長:小田啓邦・金松敬也</p>	<p>Gc:(地質一般) 座長:天野一男・渡辺曜夫</p>	<p>Vb:(火山活動) 座長:山本圭吾・村上亮 金子隆之・松島健</p>	<p>Sb:(強震動/災害) 座長:盛川仁・上林宏敬</p>	<p>Se:(地殻構造) 座長:藤原啓・吉本和生</p>	<p>Gb:(古気候・古海洋) 座長:田近英一・多田隆治</p>
13:00	<p>13:00-13:15 Ee-001 多様イオンプラズマ中の超臨界垂直衝撃波構造の準周期的変動</p>	<p>14:00-14:15 Ma-011 地殻に分布する角閃岩の化学組成と同位体組成</p>	<p>14:00-14:05 はじめに</p>	<p>14:00-14:15 Ec-014 日本海沿岸における汽水湖堆積物の環境磁気学的研究</p>	<p>14:00-14:15 Gc-001 マグマの生成・上昇過程で関与した堆積物由来の有機物の痕跡はどこまで残っているのか?</p>	<p>14:00-14:15 Vb-012 九重火山における火山ガスの形成過程</p>	<p>13:30-13:45 Sb-014 統計的シミュレーションに基づく日本の活断層による地震危険度分布に関する予測:その1 発生確率分布の推定</p>	<p>14:00-14:15 Se-007 Receiver Functions法によるFREESIA観測点直下の地殻構造の推定</p>	<p>14:00-14:18 Gb-011 アミノ酸ラセミ化反応を用いた海底堆積物の年代測定に関する研究</p>
14:00	<p>13:15-13:30 Ee-002 Oscillatory behaviour of quasi-perpendicular shocks</p>	<p>14:15-14:30 Ma-012 甲府深成岩体のSr同位体組成と形成過程</p>	<p>14:05-14:25 Cb-001 Depth Resolved Primary Productivity Model using Satellite Data</p>	<p>14:15-14:30 Ec-015 大陸棚堆積物のブリュンヌ/松山境界に及ぼす海水準変動・統成作用の影響</p>	<p>14:15-14:30 Gc-002 領家帯と阿武隈帯の形成</p>	<p>14:15-14:30 Vb-013 雲仙岳で観測された特殊な火山性震動波形について</p>	<p>13:45-14:00 Sb-015 統計的シミュレーションに基づく日本の活断層による地震危険度分布に関する予測:その2 人的被害の推定</p>	<p>14:15-14:30 Se-008 レスナー関数による日本列島下地殻速度構造の推定(1):主に地殻について</p>	<p>14:18-14:36 Gb-012 Calcium carbonate fluctuations during Quaternary Period in the western equatorial Indian Ocean</p>
	<p>13:30-13:45 Ee-003 Bow shock周辺におけるミクロ現象に関する計算機シミュレーション</p>	<p>14:30-14:45 Ma-013 Rb-Sr geochronological study of granitic body of Tsagaan Altai Uul area, Mongolia</p>	<p>14:25-14:45 Cb-002 生物圏と海洋の経年変動を制約に入れた炭素循環モデルの構築:衛星データから算出された植生純一次生産量との相互比較</p>	<p>14:30-14:45 Ec-016 地磁気永年変化と古地磁気測定誤差による方向データの平均への影響</p>	<p>14:30-14:45 Gc-003 Trench-ward migration of the paleo-volcanic front in the Kishigatayama block, South Fossa Magna</p>	<p>14:30-14:45 Vb-014 雲仙火山中央部の3次元地震速度構造</p>	<p>13:45-14:00 Sb-016 統計的シミュレーションに基づく日本の活断層による地震危険度分布に関する予測:その2 人的被害の推定</p>	<p>14:30-14:45 Se-009 Crustal structure of an extensional basin (Granada, Spain) at the convergent zone contact between the Eurasian and African plates.</p>	<p>14:36-14:54 Gb-013 カリフォルニア沖 ODP 1017 地点における過去3万年間の碎屑物供給源変動</p>
	<p>13:45-14:00 Ee-004 狭帯域静電波</p>	<p>14:45-14:54 Ma-014 5GPa-1200 mまでのCASCH系の相平衡:流体相過剰-流体相欠如の条件下での反応</p>	<p>14:45-15:05 Cb-003 1998/99年に観測された中部及び西部熱帯太平洋の二酸化炭素分圧</p>	<p>14:45-15:00 Ec-017 VGP角度分散の緯度依存と偏心双極子</p>	<p>14:30-14:45 Gc-004 馬淵衝突帯に発達するデコマルゾーン-房総半島南端部の例</p>	<p>14:45-15:00 Vb-015 人工地震による1999年伊豆大島火山の構造調査:探査実験の概要</p>	<p>14:00-14:25 Sg-001 微動アレイ観測による新潟平野のS波速度構造の推定</p>	<p>14:30-14:45 Se-010 火山フロント西部を対象とした地殻浅部のOs値:九州南西部で得られた強震記録に基づく検討</p>	<p>14:54-15:12 Gb-014 新ドリラス期および亜氷期における北太平洋中層水の強化:カリフォルニア沖 ODP1017 地点から</p>
	<p>14:00-14:15 Ee-005 開放形における静電孤立波の二次元電磁粒子シミュレーション</p>	<p>14:51-14:54 Ma-015 火成岩中に見出される結晶のクラスタリング組織と実験からみたその成因</p>	<p>15:05-15:25 Cb-004 西太平洋暖水塊での沈降粒と ENSO サイクル</p>	<p>15:05-15:15 Ec-018 3次元イオンシミュレーション:モデル間の類似と相違</p>	<p>15:00-15:15 Gc-005 大陸衝突帯前縁の付加体-ヒマラヤの中新統シワリク層群中の17億年前の層</p>	<p>14:45-15:00 Vb-016 伊豆大島火山のカルデラの成因と将来の災害</p>	<p>14:00-14:25 Sg-002 2点同時観測に基づく空間自己相関法の短周期領域における適用性の検討</p>	<p>14:45-15:00 Se-011 「準リアルタイム」地震波モニタリングとその2</p>	<p>15:12-15:30 Gb-015 100万年前にヒマラヤ中央部で発生したテクトニックイベント</p>
15:00	<p>14:15-14:30 Ee-006 Particle Simulations of Solitary Waves in the Auroral Region: Coupling Process of Potentials and Ions</p>	<p>14:54-14:57 Ma-017 カルサイト型カーボネートのCL発現メカニズム</p>	<p>15:25-15:45 Cb-005 西赤道太平洋域における生体浮遊性有孔虫の分布</p>	<p>15:15-15:30 Ec-019 ダイナモ計算におけるニュー・ロファジモデルの適用</p>	<p>15:15-15:30 Gc-006 オーストラリア北東部に分布する原生代の変成岩類-ロフニア超大陸の分裂にかかわる問題点</p>	<p>15:00-15:15 Vb-017 伊豆大島火山カルデラの沈降モデル</p>	<p>14:25-14:40 Sg-003 微動観測および重力調査による鳥取平野の地下構造の推定</p>	<p>15:15-15:30 Se-012 1998年岩手県内陸北部地震(M6.1)の破壊開始点近傍の反射面</p>	<p>15:30-15:40 Gb-016 キューバ北西部ペニャルベルに見られるK/T境界津波堆積層の構造と起源</p>
	<p>14:30-14:45 休憩</p>	<p>15:00-15:03 Ma-019 ウラン鉱石中の石英の放射線損傷の研究(2)</p>	<p>15:45-16:05 Cb-006 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:30-15:45 Ec-020 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>15:30-15:45 Gc-007 高精度DEMを用いて作成したデジタル主題図とその地質学的応用</p>	<p>15:15-15:30 Vb-018 伊豆半島東方沖における群発地震と潮汐重量との関係</p>	<p>14:40-14:55 Sg-004 微動観測および重力調査による鳥取平野の地下構造の推定</p>	<p>15:45-16:00 Se-013 長町 利府断層周辺域における地震波散乱体分布の推定</p>	<p>15:40-15:58 Gb-017 Origin of Moncada Formation in northwestern Cuba and its relation to K/T event</p>
	<p>14:45-15:00 Ee-007 Cross-Tail Instabilities in the Magnetotail Current Sheet II. Nonlinear Simulations</p>	<p>15:03-15:06 Ma-020 北海道北部地域、礼文島に産するドレライト質貫入岩体群の岩石学的特徴:特に貫入岩体内の組成変化</p>	<p>15:45-16:05 Cb-007 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-021 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>15:35-15:40 Gc-008 高精度DEMを用いて作成したデジタル主題図とその地質学的応用</p>	<p>15:45-16:00 Vb-019 伊豆半島東方沖における群発地震と潮汐重量との関係</p>	<p>14:55-15:10 Sg-005 北摂山地区と大階平野境界部の地下構造と地殻特性</p>	<p>15:40-15:55 Se-014 エンペロブーピンバリエーション法による米国カリフォルニアの地殻及び上地殻の地殻散乱係数と内部減衰の推定</p>	<p>15:40-15:58 Gb-018 世界最厚層のKT境界層-西キューバ-カリフォルニア層の特徴2-</p>
	<p>15:00-15:15 Ee-008 マルチスケール計算による磁気圏層リコネクションの計算機実験:ハイブリッドコード・KEMPOコード</p>	<p>15:06-15:09 Ma-021 北上山地の前期白亜紀深成活動に先行するアダカイト質岩脈類の多様性とその成因</p>	<p>15:45-16:05 Cb-008 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-022 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>15:35-15:40 Gc-009 高精度DEMを用いて作成したデジタル主題図とその地質学的応用</p>	<p>15:45-16:00 Vb-020 1741年渡島大島山崩壊の体積と寛保津波の発生原因</p>	<p>15:10-15:25 Sg-006 北摂山地区と大階平野境界部の地下構造と地殻特性</p>	<p>15:45-16:00 Se-015 1999年コジャエリ(トルコ)地震震源域の3次元地震速度構造</p>	<p>16:16-16:34 Gb-019 セノニアン後期-オケノニアン最前期における古海洋環境の高解像度復元</p>
	<p>15:15-15:30 Ee-009 The structure of dayside magnetic reconnection layer</p>	<p>15:09-15:12 Ma-022 北部北上山地八戸-種差付近に分布する前期白亜紀火山岩類の地質学的特徴</p>	<p>15:45-16:05 Cb-009 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-023 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>16:00-16:15 Gc-010 スモールスケールマニョングの諸問題と地質学</p>	<p>16:00-16:15 Vb-021 ランドサットTM赤外線画像による雲仙岩溶ドーム脱ガス状況推定の試み</p>	<p>15:25-15:40 Sg-007 関東平野におけるやや深い地震のシミュレーション</p>	<p>16:16-16:34 Gb-020 Redox-sensitiveな元素の濃度変化から見たP/T境界深海底の酸還元環境</p>	<p>16:34-16:52 Gb-021 セノニアン後期-オケノニアン最前期における古海洋環境の高解像度復元</p>
	<p>15:30-15:45 Ee-010 磁力線再結合領域における電子加速機構の計算機実験</p>	<p>15:12-15:15 Ma-023 北上山地の前期白亜紀深成活動に先行するアダカイト質岩脈類の多様性とその成因</p>	<p>15:45-16:05 Cb-010 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-024 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>16:00-16:15 Gc-011 ランドサットTM赤外線画像による雲仙岩溶ドーム脱ガス状況推定の試み</p>	<p>16:15-16:30 Vb-022 火山体構成物-特に斜面堆積物の電磁気的手法(VLF-MT法)による観察-標名火山の例</p>	<p>15:55-16:10 Sg-008 北摂山地区と大階平野境界部の地下構造と地殻特性</p>	<p>16:34-16:52 Gb-022 セノニアン後期-オケノニアン最前期における古海洋環境の高解像度復元</p>	<p>16:52-17:10 Gb-023 Redox-sensitiveな元素の濃度変化から見たP/T境界深海底の酸還元環境</p>
	<p>15:45-16:00 Ee-011 電磁波の擬型ランダウ共鳴</p>	<p>15:15-15:30 Ma-024 北部北上山地八戸-種差付近に分布する前期白亜紀火山岩類の地質学的特徴</p>	<p>15:45-16:05 Cb-011 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-025 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>16:00-16:15 Gc-012 スモールスケールマニョングの諸問題と地質学</p>	<p>16:15-16:30 Vb-023 火山体構成物-特に斜面堆積物の電磁気的手法(VLF-MT法)による観察-標名火山の例</p>	<p>15:55-16:10 Sg-009 北摂山地区と大階平野境界部の地下構造と地殻特性</p>	<p>16:34-16:52 Gb-024 セノニアン後期-オケノニアン最前期における古海洋環境の高解像度復元</p>	<p>17:10-17:28 Gb-024 原生代後期における雷玉地球現象と物理化学過程</p>
	<p>16:00-16:15 休憩</p>	<p>15:30-15:45 Ma-025 北海道北部地域、礼文島に産するドレライト質貫入岩体群の岩石学的特徴:特に貫入岩体内の組成変化</p>	<p>15:45-16:05 Cb-012 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-026 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>16:00-16:15 Gc-013 スモールスケールマニョングの諸問題と地質学</p>	<p>16:15-16:30 Vb-024 火山体構成物-特に斜面堆積物の電磁気的手法(VLF-MT法)による観察-標名火山の例</p>	<p>15:55-16:10 Sg-010 北摂山地区と大階平野境界部の地下構造と地殻特性</p>	<p>16:52-17:10 Gb-025 Redox-sensitiveな元素の濃度変化から見たP/T境界深海底の酸還元環境</p>	<p>17:10-17:28 Gb-025 原生代後期における雷玉地球現象と物理化学過程</p>
	<p>16:15-16:30 Ee-012 MHD波動による荷電粒子のピッチ角拡散過程</p>	<p>15:45-16:00 Ma-026 北上山地の前期白亜紀深成活動に先行するアダカイト質岩脈類の多様性とその成因</p>	<p>15:45-16:05 Cb-013 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-027 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>16:00-16:15 Gc-014 スモールスケールマニョングの諸問題と地質学</p>	<p>16:15-16:30 Vb-025 火山体構成物-特に斜面堆積物の電磁気的手法(VLF-MT法)による観察-標名火山の例</p>	<p>15:55-16:10 Sg-011 北摂山地区と大階平野境界部の地下構造と地殻特性</p>	<p>16:34-16:52 Gb-026 セノニアン後期-オケノニアン最前期における古海洋環境の高解像度復元</p>	<p>17:10-17:28 Gb-026 原生代後期における雷玉地球現象と物理化学過程</p>
	<p>16:30-16:45 Ee-013 ゆらぎのある磁場中の宇宙線の輸送:テスト粒子計算による解析</p>	<p>15:45-16:00 Ma-027 北海道北部地域、礼文島に産するドレライト質貫入岩体群の岩石学的特徴:特に貫入岩体内の組成変化</p>	<p>15:45-16:05 Cb-014 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-028 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>16:00-16:15 Gc-015 スモールスケールマニョングの諸問題と地質学</p>	<p>16:15-16:30 Vb-026 火山体構成物-特に斜面堆積物の電磁気的手法(VLF-MT法)による観察-標名火山の例</p>	<p>15:55-16:10 Sg-012 北摂山地区と大階平野境界部の地下構造と地殻特性</p>	<p>16:34-16:52 Gb-027 セノニアン後期-オケノニアン最前期における古海洋環境の高解像度復元</p>	<p>17:10-17:28 Gb-027 原生代後期における雷玉地球現象と物理化学過程</p>
	<p>16:45-17:00 Ee-014 相対論的リソトロン加速</p>	<p>15:45-16:00 Ma-028 北海道北部地域、礼文島に産するドレライト質貫入岩体群の岩石学的特徴:特に貫入岩体内の組成変化</p>	<p>15:45-16:05 Cb-015 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-029 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>16:00-16:15 Gc-016 スモールスケールマニョングの諸問題と地質学</p>	<p>16:15-16:30 Vb-027 火山体構成物-特に斜面堆積物の電磁気的手法(VLF-MT法)による観察-標名火山の例</p>	<p>15:55-16:10 Sg-013 北摂山地区と大階平野境界部の地下構造と地殻特性</p>	<p>16:34-16:52 Gb-028 セノニアン後期-オケノニアン最前期における古海洋環境の高解像度復元</p>	<p>17:10-17:28 Gb-028 原生代後期における雷玉地球現象と物理化学過程</p>
17:00	<p>17:00-17:15 Ee-015 Jenas instability of a dusty plasma with neutral grains: Theoretical approach</p>	<p>15:45-16:00 Ma-029 北海道北部地域、礼文島に産するドレライト質貫入岩体群の岩石学的特徴:特に貫入岩体内の組成変化</p>	<p>15:45-16:05 Cb-016 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-030 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>16:00-16:15 Gc-017 スモールスケールマニョングの諸問題と地質学</p>	<p>16:15-16:30 Vb-028 火山体構成物-特に斜面堆積物の電磁気的手法(VLF-MT法)による観察-標名火山の例</p>	<p>15:55-16:10 Sg-014 北摂山地区と大階平野境界部の地下構造と地殻特性</p>	<p>16:34-16:52 Gb-029 セノニアン後期-オケノニアン最前期における古海洋環境の高解像度復元</p>	<p>17:10-17:28 Gb-029 原生代後期における雷玉地球現象と物理化学過程</p>
	<p>17:15-17:30 Ee-016 中性粒子を含むダストプラズマ中のジーンズ不安定性</p>	<p>15:45-16:00 Ma-030 北海道北部地域、礼文島に産するドレライト質貫入岩体群の岩石学的特徴:特に貫入岩体内の組成変化</p>	<p>15:45-16:05 Cb-017 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-031 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>16:00-16:15 Gc-018 スモールスケールマニョングの諸問題と地質学</p>	<p>16:15-16:30 Vb-029 火山体構成物-特に斜面堆積物の電磁気的手法(VLF-MT法)による観察-標名火山の例</p>	<p>15:55-16:10 Sg-015 北摂山地区と大階平野境界部の地下構造と地殻特性</p>	<p>16:34-16:52 Gb-030 セノニアン後期-オケノニアン最前期における古海洋環境の高解像度復元</p>	<p>17:10-17:28 Gb-030 原生代後期における雷玉地球現象と物理化学過程</p>
	<p>17:30-17:45 Ee-017 中性粒子を含むダストプラズマ中のジーンズ不安定性</p>	<p>15:45-16:00 Ma-031 北海道北部地域、礼文島に産するドレライト質貫入岩体群の岩石学的特徴:特に貫入岩体内の組成変化</p>	<p>15:45-16:05 Cb-018 半通洋性堆積物中へのホウ素濃集機構から見た炭素循環における陸上生態系の役割</p>	<p>15:45-16:05 Ec-032 地球磁場生成機構に対する非等方的乱流輸送の影響</p>	<p>16:00-16:15 Gc-019 スモールスケールマニョングの諸問題と地質学</p>	<p>16:15-16:30 Vb-030 火山体構成物-特に斜面堆積物の電磁気的手法(VLF-MT法)による観察-標名火山の例</p>	<p>15:55-16:10 Sg-016 北摂山地区と大階平野境界部の地下構造と地殻特性</p>	<p>16:34-16:52 Gb-031 セノニアン後期-オケノニアン最前期における古海洋環境の高解像度復元</p>	<p>17:10-17:28 Gb-031 原生代後期における雷玉地球現象と物理化学過程</p>

注)発表者が著者に含まれていない場合は、筆頭著者として扱っています。投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

地球惑星科学関連学会 2000 年合同大会 口頭発表プログラム

第 3 日 6 月 27 日 (火) 午前

会場	IC	C101	C102	C409	C415
	<p>Ee:(宇宙プラズマ) 座長:今井一雅</p>	<p>Db:(測地技術) 座長:市川隆一・木股文昭</p>	<p>Pc:(惑星科学) 座長:石渡正樹・城野信一</p>	<p>Mb:(鉱物物理化学) 座長:赤松直・篠田圭司・河村雄行</p>	<p>Eh:(地球内部電磁気) 座長:藤浩明・横山由紀子・塩崎一郎 山本哲也</p>
9:00	<p>9:00-9:15 Ee-017 Scに伴う、磁気圏内プラズマ波動擾乱域の発生と伝播の解明 新堀 淳樹, 大家 寛, 小野 高幸</p> <p>9:15-9:30 Ee-018 Study on the control mechanism of seasonal variation of AKR based on the Doppler mode conversion process. 熊本 篤志, 大家 寛</p> <p>9:30-9:45 Ee-019 S310-28ロケットサウンダー実験による電離層エコーの解析 小野 高幸, 大家 寛</p> <p>9:45-10:00 Ee-020 木星デカメートル波 Non-Io-A電波源のL-shellについて 今井 一雅, Reyes, Francisco, Carr, Thomas D.</p>	<p>9:00-9:15 Db-007 ギガビットVLBIシステムによる測地VLBI実験 小山 泰弘, 中島 潤一, 関戸 衛ほか</p> <p>9:15-9:30 Db-008 VLBI観測システムの拡張 高島 和宏, 芝 公成, 石原 操ほか</p> <p>9:30-9:45 Db-009 国内VLBI結合観測(Japan - Ties) 小野垣 亨子, 芝 公成, 石原 操ほか</p> <p>9:45-10:00 Db-010 三宅島におけるローカルな水蒸気変動 木股 文昭, 三輪 篤</p>	<p>9:00-9:15 Pc-001 太陽系外縁天体のサーベイの将来計画について 渡部 潤一</p> <p>9:15-9:30 Pc-002 木曾太陽系外縁部サーベイ 木下 大輔, 山本 幸彦, 渡部 潤一</p> <p>9:30-9:45 Pc-003 レゴリブ層からの衝突放出物の質量と速度の関係 山本 聡, 中澤 暁, 中村 昭子</p> <p>9:45-10:00 Pc-004 porousな物質への衝突における破片のサイズ分布 森口 功一, 道上 達広, 長谷川 直ほか</p> <p>10:00-10:15 Pc-005 金星の周期的な間隔を持つリンクルリッジの起源 - アナログ実験を用いて 廣重 漢久, 佐々木 晶, 宮本 英昭ほか</p> <p>10:15-10:30 Pc-006 CCSR/NIES AGCMを用いた火星大気シミュレーション 黒田 剛史</p> <p>10:30-10:45 Pc-007 灰色大気に覆われた惑星の全球凍結条件 石渡 正樹, 中島 健介, 竹広 真一ほか</p> <p>10:45-11:00 Pc-008 火星古環境下における極冠の形成 横島 徳太, 倉本 圭, 小高 正剛ほか</p>	<p>9:20-9:35 Mb-001 Stishoviteの電子状態計算と化学結合性の議論 三牧 司, 土屋 卓久, 山中 高光</p> <p>9:35-9:50 Mb-002 非経験的分子軌道法計算によるシリコン、酸素NMRパラメータの予測 藤 敏子, 神崎 正美</p> <p>9:50-10:05 Mb-003 分子動力学法によるペロフスカイトへのアルミナの固溶効果 結晶内でのAl粒子配置の仕方による影響 赤松 直, 木村 淳宏, 河村 雄行</p>	<p>9:00-9:15 Eh-001 海成粘土層露頭地域における高密度自然電位測定を試み 領木 邦浩</p> <p>9:15-9:30 Eh-002 油盤の比抵抗変化と地下水水位変化との関連について 吉野 登志男, 笹井 洋一, 石川 良宣ほか</p> <p>9:30-9:45 Eh-003 275kV送電系統変電所変圧器の中性点電流測定 瀬戸 正弘, 村山 賢持, 北村 保夫</p> <p>9:45-10:00 Eh-004 地熱流体生産に伴う比抵抗・電場・磁場変動の予測 石戸 経士</p>
10:00	<p>10:00-10:15 Ee-021 GEOTAIL衛星による磁気圏尾部ローブ領域低域混成周波数帯静電波動の研究 新浩一, 橋本 弘蔵, 岡田 敬美ほか</p> <p>10:15-10:30 Ee-022 LFパーストの複数の衛星による観測(2) 橋本 弘蔵, 松本 紘, アンダーソン ロジャーほか</p>	<p>10:00-10:15 Db-011 水蒸気ラジオメータ観測による名古屋上空の大気水蒸気分布(1999年11-12月) 野原 肇, 三輪 篤, 林 宏和ほか</p> <p>10:15-10:30 Db-012 三宅島において山岳波から生じるローカルな大気水蒸気分布 三輪 篤, 野原 肇, 平原 和朗ほか</p> <p>10:30-10:45 Db-013 水蒸気勾配評価を目的としたWVR観測実験 市川 隆一, 小山 泰弘, 大久保 寛ほか</p> <p>10:45-11:00 Db-014 GPS単独精密変動検出法(PVD: Point precise Variance Detection) 土屋 淳, 一色 浩, 寺田 幸博ほか</p>	<p>11:00-11:10 休憩</p> <p>11:10-11:25 Pc-009 月の位相関数の反射率依存性 横田 康弘, 飯島 祐一, 本田 理恵ほか</p> <p>11:25-11:40 Pc-010 のぞみによる月の極端紫外光観測 堀見 慶, 山崎 敦, 吉川 一朗ほか</p> <p>11:40-11:55 Pc-011 セレーネ計画の中核的VLBI用電波源ミッションによる月の力学的パラメータの観測と月のコア密度の推定 花田 英夫, 日置 幸介, 松本 晃治ほか</p> <p>11:55-12:10 Pc-012 MUSES-C/SELENE搭載蛍光X線分光計の開発 岡田 達明, 山本 幸生, 白井 慶ほか</p> <p>12:10-12:25 Pc-013 SELENE計画 月レーダサウンダによるクレータ密集領域の月地下構造探査 小林 敬生, 大家 寛, 小野 高幸</p> <p>12:25-12:40 Pc-014 LUNAR-A・ベネトレータの熱モデルの実験的決定 吉田 信介, 田中 智, 山下 靖幸ほか</p> <p>12:40-12:41 Pc-015 火星極冠の形成シミュレーション 早川 知範</p> <p>12:41-12:42 Pc-016 金星における火成活動マントル対流結合系 小河 正基</p> <p>12:42-12:43 Pc-017 慧星コマ中での慧星イオンと太陽風間での非線形波動粒子相互作用に関する計算機シミュレーション 加藤 雄人, 大家 寛</p> <p>12:43-12:44 Pc-018 地上観測/メーサータにもとづく太陽風・慧星プラズマ相互作用の解明 橋爪 美紀, 大家 寛, 小野 高幸</p> <p>12:44-12:45 Pc-019 小惑星(216) Kleopatraと(532) Herulinaにおける偏光度と輝度の同時観測 篠川 弘司, 吉田 仁美, 向井 正ほか</p> <p>12:45-12:46 Pc-020 移動天体検出プログラム 山本 直孝, 木下 大輔, 渡部 潤一</p> <p>12:46-12:47 Pc-021 線形電場中の飛行時間計測を用いたイオン質量分析器の特性試験と超導膜カ・ボンの粒子通過特性 横田 勝一郎, 齋藤 義文, 浅村 和史ほか</p> <p>12:47-12:48 Pc-022 Muses-Cのリモートセンシング機器による1989MLの地質学的観測について 齋藤 潤, 安部 正真</p> <p>12:48-12:49 Pc-023 SELENEリレー衛星バス及びミッション機器の開発研究 若田 隆浩, 並木 則行, 花田 英夫</p> <p>12:49-12:50 Pc-024 小型質量分析計を用いた同位体測定ミッション:(1)次期月探査に向けてのミッション提案 大竹 真知子, 杉原 孝充</p>	<p>10:05-10:20 Mb-004 高圧その場観察 X線回折実験によるMgSiO3-Al2O3系ペロフスカイト固溶体の状態方程式の決定 久保 敦, 八木 健彦, 小野 重明ほか</p> <p>10:20-10:40 休憩</p> <p>10:40-10:55 Mb-005 含水リングウダイトにおけるMg-Si無秩序と含水量に關する結晶構造上の要因 工藤 康弘</p> <p>10:55-11:10 Mb-006 セピオライトのESRによる研究 松田 時直, 池谷 元尚</p>	<p>10:00-10:15 Eh-005 高温下での流動電位室内実験(その2) 松島 喜徳, 当倉 利行, 石戸 経士</p> <p>10:15-10:30 Eh-006 野島断層注水試験に伴う自然電位変化(序報) 村上 英記, 橋本 武志, 大志 直人ほか</p> <p>10:30-10:45 休憩</p> <p>10:45-11:00 Eh-007 別府温泉の地熱流体供給域における比抵抗構造 網田 和宏, 大沢 信二, 長谷 英彰ほか</p>
11:00	<p>Ei:(磁気圏構造とダイナミクス) 座長:小原隆博・長妻努</p> <p>11:00-11:15 Ei-001 準赤道軌道衛星「じきけん」で捉えたプラズマ圏及びプラズマボーズに於けるベータトロント・ドリフト効果 大家 寛, 平原 秀行, 辻 健夫</p> <p>11:15-11:30 Ei-002 Dynamic pressure and Dst dependence of magnetic field variations at geosynchronous orbit 長妻 努, 小原 隆博</p> <p>11:30-11:45 Ei-003 磁気嵐時における放射線帯電子の加速について 三好 由純, 森岡 昭, 三澤 浩昭ほか</p> <p>11:45-12:00 Ei-004 宇宙天気月間(1999年9月)における放射線帯電子の変動 小原 隆博, 長妻 努, 田 光江</p>	<p>11:00-11:15 Db-015 GPS簡易キネマチック法による精密変動検出法(KVD:Kinematics for precise Variance Detection) 土屋 淳, 一色 浩, 寺田 幸博ほか</p> <p>11:15-11:30 Db-016 GPSの基線解に見られる年周変化についての一考察 畑中 雄樹</p> <p>11:30-11:45 Db-017 火山地域におけるGPS観測による天頂湿潤遅延と水平測位歪みの関係 吳 新華, 田中 稔, 松島 健ほか</p> <p>11:45-12:00 Db-018 国土地理院GPS連続観測データにみられる年周変化の時空間解析 林 宏和, 平原 和朗, 木股 文昭ほか</p>	<p>11:10-11:25 Mb-007 ラマン分光法によるベントナイトの間隙水の構造の研究 鈴木 寛</p> <p>11:25-11:40 Mb-008 スプリング8赤外ビームライン顕微分光ステーションの紹介 篠田 圭司, 難波 孝夫, 近藤 泰洋ほか</p> <p>11:40-12:00 休憩</p>	<p>11:00-11:15 Eh-008 阿蘇カルデラの比抵抗構造とその解釈 高倉 伸一, 橋本 武志, 小池 克明ほか</p> <p>11:15-11:30 Eh-009 長野西部地震震源域での地殻比抵抗構造(2) 笠谷 貴史, 住友 則彦, 大志 直人ほか</p> <p>11:30-11:45 Eh-010 広帯域MT法による羽田丘陵下部の比抵抗構造探査(序報) 佐藤 秀幸, 小川 康雄, 三品 正明ほか</p> <p>11:45-12:00 Eh-011 ネットワークMT法から求めた中国・四国地方の地下電気伝導度分布 山口 寛, 小濱 裕士, 上嶋 誠ほか</p>	
12:00	<p>12:00-12:15 Ei-005 ストーム時の高エネルギー荷電粒子の流入出、および加速の定性的、および定量的みつもり 油江 宏明, 家森 俊彦</p>	<p>12:00-12:03 Db-019 KSP - VLBI観測に見られる水田効果 近藤 哲朗, 小山 泰弘, 中島 潤一ほか</p> <p>12:03-12:06 Db-020 北陸地方における前線通過時のGPS電波大気遅延からみた可降水量の変動 西村 昌明, 里村 幹夫, 島田 誠一ほか</p> <p>12:06-12:09 Db-021 GEONET GIPSY 再解析によるGPS測位解鉛直成分の誤差評価-序報- 若瀬 哲也, 宮崎 真一, 萬納寺 信崇ほか</p>	<p>12:51-12:52 Pc-026 SELENE搭載レーザ高度計(LALT)による月面測距点のクロスオーバー解析 荒木 博志, 河野 宣之, 高根澤 隆ほか</p> <p>12:52-12:53 Pc-027 探査機搭載用XRSの薄膜X線窓の開発 岡田 達明, 加藤 学, 白井 慶ほか</p> <p>12:53-12:54 Pc-028 MUSES-C搭載XRSの熱特性評価 松田 智規, 岡田 達明, 白井 慶ほか</p> <p>12:54-12:55 Pc-029 X線CCDを用いた惑星探査用蛍光X線分光計測装置の開発 - MUSES - C搭載用NIXシステムの機上ソフトウェア開発 - 山本 幸生, 白井 慶, 岡田 達明ほか</p> <p>12:55-12:56 Pc-030 可視・近赤外分光撮像計の開発 平尾 直久, 本田 理恵, 飯島 祐一</p> <p>12:56-12:57 Pc-031 月面DEM(Digital Elevation Model)の作成 アルゴリズムについて 平田 成, 春山 純一</p>	<p>12:00-12:03 Mb-009 分子動力学法によるZnSiO3輝石の高圧相転移 神崎 正美</p> <p>12:03-12:06 Mb-010 アルバイトの分子動力学シミュレーション 三宅 寛</p> <p>12:06-12:09 Mb-011 SiO2,GeO2及びMnF2の弾性とポストルチル転移のMD 土屋 卓久, 山中 高光</p> <p>12:09-12:12 Mb-012 Hydrogen in Al-bearing stishovite 鄭 貞仁, 鍵 裕之</p> <p>12:12-12:15 Mb-013 熱量測定によるSrGeO3, CaGeO3の高圧相平衡 小山 公子, 赤萩 正樹, 鈴木 敏弘</p> <p>12:15-12:18 Mb-014 CaMgSi2O6の高温高圧相平衡 矢野 正朗, 赤萩 正樹, 鈴木 敏弘</p> <p>12:18-12:21 Mb-015 X線影像落球法によるDiopside-Jadeite系融体の粘度測定 鈴木 昭夫, 大谷 栄治, 前田 信ほか</p>	<p>12:00-12:15 Eh-012 海成粘土層の電位差から推定するフィリピン海プレートの電気伝導度分布 藤井 郁子, 畠田 久司</p> <p>12:15-12:30 Eh-013 中国東部の地下電気伝導度構造 吉林省の観測結果(その2) 畠田 久司, 上嶋 誠, 市来 雅啓ほか</p>

注)発表者が著者に含まれていない場合は、筆頭著者として扱っています。投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

地球惑星科学関連学会 2000 年合同大会 口頭発表プログラム

第 3 日 6 月 27 日 (火) 午前

会場	C416	C417	C501	C513	
9:00	Sf:(リソスフェアの温度構造) 座長:松林修・長谷部徳子	Sh:(サイズモテクトニクス) 座長:松本剛	Sc:(地震諸現象/地震一般) 座長:小泉尚嗣・佃為成	Eg:(太陽圏) 座長:袴田和幸・亘慎一	C304, C307, C309, C310, C311, C401, C402, C403, C405の 会場は、WPGM (Western Pacific Geophysics Meeting) にて使用しています。
	9:00-9:05 はじめに	9:15-9:30 Sh-001 フィリピン海プレート北西端周辺のサイズモテクトニクス 福地 龍郎, 小泉 朗, 三浦 勝美	9:00-9:15 Sc-001 水素による野島断層の石英試料中E1'中心の消滅-水素生成と断層活動の指標としての可能性 松本 裕史, 平井 誠, 山中 千博ほか	9:00-9:15 Eg-001 太陽のアネモネ型コロナ構造とその地球磁気圏擾乱への役割 齋藤 尚生	
10:00	9:05-9:20 SF-001 ブーディンから推定された異常なおおきなべき乗流体のべき指数について 小川 乃絵, 大橋 憲四郎	9:30-9:45 Sh-002 1998年5月4日石垣島南方沖地震の震源域での精密調査結果速報 松本 剛, 木村 政昭, 本山 功ほか	9:15-9:30 Sc-002 地上ガンマ線測定による地殻活動モニタリング 佃 為成	9:15-9:30 Eg-002 コロナ中の平面磁場構造, II 袴田 和幸	
	9:20-9:35 SF-002 西国中央部の三波川泥質変成岩中のザクロ石から求めた温度圧力経路 乾 睦子, 鳥海 光弘	9:45-10:00 Sh-003 中部地方における地殻とスラブ内の応力場の推定 黒木 文, 趙 大麟	9:30-9:45 Sc-003 静岡県榛原観測井における地震後の地下水位変化のメカニズム 松本 則夫, Roeloffs, Evelyn	9:30-9:45 Eg-003 Solar Cycle Dependence of High-Latitude Solar Wind 藤木 謙一, 横辺 篤史, 徳丸 宗利ほか	
11:00	9:35-9:50 SF-003 フィッシュトラッキングによる跡津川断層系茂住断層における熱異常の検出 長谷部 徳子, 藤沼 洋一	10:00-10:15 Sh-004 有馬-高橋構造線活断層系の断層活動史 丸山 正, 林 愛明	9:45-10:00 Sc-004 豊橋観測点における地下水中の溶存ガス成分濃度変化と周辺の地殻活動 小泉 尚嗣, 高橋 誠, 佃 栄吉ほか	9:45-10:00 Eg-004 惑星間空間シンチレーションによって擾乱が観測された時、地球近傍の太陽風では何が起きていたか 徳丸 宗利, 小島 正宜, 藤木 謙一	
	9:50-10:05 SF-004 電子スピン共鳴による野島断層コア試料の熱履歴調査 谷 篤史, 松本 裕史, 池谷 元何	10:15-10:30 Sh-005 野島断層1800m掘削コアの酸化割れ目および流入粘土脈の成因 田中 菜摘, 林 愛明, 宇田 進一ほか	10:00-10:15 Sc-005 1999年10月29日に松代付近に発生した地震(M4.0)に伴う地殻変動 西前 裕司, 徳本 哲男	10:00-10:15 Eg-005 宇宙線ミュオン計で観測された地磁気嵐の前兆現象 宗像 一起	
12:00	10:05-10:20 SF-005 野島断層掘削孔における注水実験による温度変動の観測 山野 誠, 後藤 秀作	10:15-10:30 Sh-006 海底プローブ法熱流量測定におよぼす底層水温変動の熱的影響についての観測実験 松林 修, 山野 誠	10:15-10:30 Sc-006 油壱における弾性波速度精密連続測定(2) 山村 恵子, 佐野 修, 歌田 久司ほか	10:15-10:30 Eg-006 のぞみ衛星によって観測された太陽風磁場の構造解析 中川 朋子, 松岡 彩子, 「のぞみ」MGFチーム	
	10:35-10:50 休憩	10:30-10:45 休憩	10:30-10:45 休憩	10:30-10:45 休憩	
12:00	10:50-11:05 SF-007 日本の地下温度プロフィールデータベース 内田 洋平, 佐倉 保夫, 谷口 真人	10:45-11:00 Sc-007 S波スプリットングを用いた応力変化の検出について:地震発生の制御実験-南アフリカ金鉱山における-(23) 永井 直子, 安藤 雅孝, 南アフリカ金鉱山における半制御地震発生実験国際共同グループ	10:45-11:00 Sc-008 大陸地殻深み構造におけるラブ波群速度の特性 吉田 満	10:45-11:00 Eg-007 IMFに沿って太陽方向に伝搬するアルファーン波の検出 湯村 智子, 中川 朋子	
	11:05-11:20 SF-008 地熱資源図から見た地下熱構造 阪口 圭一, 高橋 正明, 玉生 志郎	10:55-11:10 Si-002 粘弾性を考慮した差分法による三次元波動場計算 林 宏一	11:00-11:15 Sc-009 震源メカニズムを考慮した小地震の地震波エネルギーの推定 松澤 孝紀, 武尾 実, 今西 和俊	11:00-11:15 Eg-008 GEOTAIL 16Hz MGF Dataによる地球のBowShockの厚さの検討 [2] 栗原 英介, 中川 朋子, 國分 征	
12:00	11:20-11:35 SF-009 沈み込み帯の熱的構造の推定: 侵食・堆積効果を考慮した場合と無視した場合の比較 深畑 幸俊, 松浦 充宏	11:10-11:25 Si-003 不連続格子による3次元差分法を用いた波形合成(その5)---不連続格子と不連続層格子の併用--- 青井 真, 藤原 広行	11:15-11:30 Sc-010 野島断層注水実験における、ACROSSによる地震波速度変動の観測 生田 領野, 森口 賢治, 宮川 幸治ほか	11:15-11:30 Eg-009 のぞみ衛星による太陽風電子観測の概要とその成果 町田 忍, 二六 喜文, 齋藤 義文ほか	
	11:35-11:40 SF-010 ジルコンを用いた野島断層のフィッシュトラッキング分析 村上 雅紀, 田上 高広, 長谷部 徳子	11:25-11:40 Si-004 高速多重展開法の大規模な弾性波散乱問題への適用可能性についての検討 藤原 広行, 安藤 知明	11:30-11:45 Sc-011 GPS連続観測水平成分の周期性は観測誤差か? 村上 亮, 宮崎 真一	11:30-11:45 Eg-010 diffuse ionsによる太陽風の減速について 野田 寛大, 寺沢 敬夫	
12:00	11:40-11:45 SF-011 葛根田地熱帯放射法地震探査データの散乱重合処理と予備的解釈 松島 潤, 大久保 泰邦	11:40-11:55 Si-005 離散波数法によって得られる静的変位場の精度評価 本多 亮, 蓮田 清	11:45-12:00 Sc-012 1999年トルコ・コジェエリ地震による津波の解析 今村 文彦	11:45-12:00 Eg-011 惑星間空間からのヘリウム散乱光の測定 山崎 敦, 中村 正人, 吉川 一朗ほか	
	11:45-11:50 SF-012 熱流量データから推定する日本列島3次元地殻温度構造 藤原 了, 橋本 学	11:55-12:00 Si-006 不均質の大きさが地震波の走時とエネルギーのゆらぎに及ぼす影響 Sivaji, Chadaram, 西澤 修	12:00-12:15 Sc-013 東南アジア、南西太平洋域津波による日本沿岸の波高分布 羽鳥 徳太郎	12:00-12:15 Eg-012 のぞみ衛星搭載EIS粒子検出器による惑星間粒子の観測(II) 高島 健, 菊池 順, 道家 忠義ほか	
12:00-12:30 総会討論	12:10-12:25 Si-007 アナログ地震波形記録のデジタルデータベース作成 松村 一男, 伊藤 潔, 大見 土朗ほか	12:15-12:30 Sc-014 東南アジア、南西太平洋域津波による日本沿岸の波高分布 羽鳥 徳太郎			

(注)発表者が著者に含まれていない場合は、筆頭著者として扱っています。投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

地球惑星科学関連学会 2000 年合同大会 口頭発表プログラム

第 4 日 6 月 28 日 (水) 午前

会場	IC	C101	C102	C409	C416
	Ei:(磁気圏構造とダイナミクス) 座長:門倉昭・河野英昭	Dc:(測地理論) 座長:青山雄一・黒石裕樹	Pd:(金星探査の科学) 座長:町田忍	Mc:(生命・水・鉱物相互作用) 座長:田崎和江・月村勝宏	SI:(活断層と古地震) 座長:遠田晋次・横倉隆伸
9:00	9:30-9:45 Ei-006 オ・ロササブスト・ム拡大相の段階的発達 門倉 昭 9:45-10:00 Ei-007 サブストーム時の磁気圏尾部変化とオーロラ 活動に関する事例研究 宮下 幸長, 町田 忍, 齋藤 義文ほか	9:40-9:55 Dc-001 空港座標管理システムにおけるGPSの役割(1) 田中 輝, 空港座標管理システム検討 グループ 9:55-10:10 Dc-002 国土地理院の国内VLBI観測と成果公開 栗原 忍, 高島 和宏, 石原 操ほか	9:00-9:15 趣旨説明 9:15-9:45 Pd-001 子午面循環と順圧不安定による金星大気の スーパーローテーション 伊賀 晋一, 松田 佳久 9:45-10:15 Pd-002 クレーターから見た金星の科学 杉田 精司	9:10-9:15 はじめに 9:15-9:30 Mc-001 イモゴライトの生成条件について 鈴木 正哉, 大橋 文彦, 犬飼 恵一ほか 9:30-9:45 Mc-002 Ferrihydrite形成に与える微生物の効果-天然 と in situ実験の沈殿速度の比較- 笠間 文史, 村上 隆 9:45-10:00 Mc-003 伊豆神津島における流紋岩質ガラスの溶解 速度に影響を及ぼす要因 横山 正, バンフィールド ジリアン F.	9:00-9:15 SI-001 台湾中部921地震の地表地震断層 - とくにそ の性状と累積性 太田 陽子, 渡辺 満久, 鈴木 康弘ほか 9:15-9:30 SI-002 台湾中部, 921集集地震時の地表地震断層と 既存の活断層の関係 渡辺 満久, 太田 陽子, 鈴木 康弘ほか 9:30-9:45 SI-003 1999台湾集集地震の車籠埔地震断層で起き た歴史地震断層イベント 林 聖明, 大内 徹, Chen, Allenほか 9:45-10:00 SI-004 擾乱を含んだ時間予測モデル 島崎 邦彦, 林 豊
10:00	10:00-10:15 Ei-008 Flux Enhancement of Energetic Particles in the Near-Earth Region: GEOTAIL-HEP Observation. 堀 智昭, 前沢 湧, 齋藤 義文ほか 10:15-10:30 Ei-009 Near-tail region as a major reservoir of substorm energy 山口 類, 河野 英昭, 大谷 晋一ほか 10:30-10:45 Ei-010 サブストームにともなう磁気圏尾部磁場の 大規模変動 - プラズモイド形成の条件 中井 仁 10:45-11:00 休憩	10:10-10:25 Dc-003 新しい日本の重力ジオイドJGEOID2000の決定 黒石 裕樹 10:25-10:40 Dc-004 Invariant Geodynamical Information in Geometric Geodetic Measurements 徐 培 亮 10:40-10:55 Dc-005 断層運動のくりかえしによる重力変化の累 積-粘弾性地球の場合- 田中 愛幸, 大木 裕子, 大久保 修平 10:55-11:10 休憩	10:15-10:45 Pd-003 非磁化惑星における ion の pick up 過程と月 周辺で観測された非太陽風 ion 二次 善文, 町田 忍, 齋藤 義文ほか 10:45-11:15 Pd-004 金星大気大循環の数値実験と観測 山本 勝	10:00-10:15 Mc-004 新第三紀熱水変質地帯での鉄酸化バクテリア による鉱物生成 河野 元治, 富田 克利 10:15-10:30 Mc-005 鹿児島湾の熱水活動の地球化学 根建 心真 10:30-10:45 Mc-006 微生物が触媒する閃緑岩からのスメクタイト 生成反応の可能性について 濱 克宏, 吉田 英一, Bateman, Keith 10:45-11:00 Mc-007 バングラデシュ・内モンゴルの地下水ヒ素 汚染のヒ素の存在形態と可能な溶解モデル 赤井 純治, 吉村 尚久, 益田 晴恵ほか	10:00-10:15 SI-005 トルコ, イスタンブール周辺域における地 震発生確率予測 歴史地震の再検討と1999 年シジャリ地震による影響 Parsons, Tom, 遠田 晋次, Stein, Ross S. ほか 10:15-10:30 SI-006 未知のC級活断層が本当に数多くあるか? 石橋 克彦 10:30-10:45 SI-007 日本被害地震総覧(宇佐美, 1996)における 内陸浅発大規模の網羅率についての考察 金田 平太郎 10:45-11:00 休憩
11:00	11:00-11:15 Ei-011 Statistical analysis of substorm-associated de- formation of the magnetotail 河野 英昭, 中村 りみ, 園分 征ほか 11:15-11:30 Ei-012 サブストーム時の磁気圏尾部の磁場構造 長井 嗣信 11:30-11:45 Ei-013 磁気圏近尾部・磁気中性線付近のプラズマ の統計的性質(3) 上野 玄太, 町田 忍, 齋藤 義文ほか 11:45-12:00 Ei-014 太陽風応答を考慮した磁気圏近尾部プラズ マシートのプラズマ温度・密度構造 仁尾 友美, 星野 真弘, 寺沢 敏夫ほか	11:10-11:25 Dc-006 ERS - 2高度計による北西太平洋の海面高と その変動から求めた黒潮流路 佐々木 稔, 山本 淳 11:25-11:40 Dc-007 傾斜・歪および鉛直線の変化におよぼす海 流の影響 角田 忠一, 坪川 恒也 11:40-11:55 Dc-008 非剛体地球の章動理論の改良 白井 俊道, 福島 登志夫 11:55-11:58 Dc-009 固体地球に働く海洋トルクとその極運動へ の影響 藤田 雅之, Chao, Benjamin F. 11:58-12:01 Dc-010 チャンドラーウォブルは大気変動で励起さ れる 青山 雄一, 内藤 勲夫	11:15-11:45 Pd-005 沈み込みを伴うマントル対流モデルによる 地球・金星のグローバルテクトニクスの考察 中川 貴司, 中久喜 伴益 11:45-12:15 Pd-006 金星中層・超高層大気の未解決問題 - 金星 熱圏スーパーローテーション成分の成因 高橋 芳幸	11:00-11:15 Mc-008 大阪府南部地域における堆積物中のヒ素の 分布とヒ素汚染地下水の形成機構 丹羽 春日, 益田 晴恵, 伊藤 浩子 11:15-11:30 Mc-009 中国四川省峨眉山周辺の地下水水質と汚染 の現状 益田 晴恵, 賈 疏源, 伊藤 浩子ほか 11:30-11:45 Mc-010 硫黄同位体比にもとづく地下微生物の酸 化・還元活性の考察 岩月 輝希, 村上 由記, 長沼 毅ほか 11:45-12:00 Mc-011 低酸素濃度下での黒雲母溶解におけるFeの 挙動 伊藤 順一, 香西 直文, 大貫 敬彦ほか	11:00-11:15 SI-008 伊那谷南部の飯田 - 松川断層の第四紀後期 の活動性 林 聖明, 松島 信幸, 丸山 正 11:15-11:30 SI-009 神縄・国府津 - 松田断層帯の震源断層およ び1923年大正関東地震との関係 松田 時彦 11:30-11:45 SI-010 3Dトレンチおよび地層抜き取り調査による 活断層の地表形態・横ずれ変位量の検出 丹那断層田代地区における試行 遠田 晋次, 近藤 久雄, 杉下一郎ほか 11:45-12:00 SI-011 跡津川断層東部, 真川露頭上部トレンチ調 査結果 竹内 章, ハス パートル, 迫垣内 薫ほか
12:00	12:00-12:15 Ei-015 磁気圏遠尾部におけるプラズマシートの構 造安定性 松本 洋介, 向井 利典, 齋藤 義文ほか 12:15-12:30 Ei-016 磁気圏内の異なる2つの高度間を伝播する電 場の考察と、あけぼの - GEOTAIL同時観測 との比較 松岡 彩子, 早川 基, 向井 利典	12:01-12:04 Dc-011 年周ウォブルに対する風の寄与 青山 雄一, 内藤 勲夫	12:15-12:17 Pd-007 金星・火星と太陽風との相互作用における 荷電交換の効果 島津 浩哲 12:17-12:19 Pd-008 金星夜側大気の上-2.5 μ m地上観測 笠羽 康正, 今村 剛, 竹内 寛ほか 12:19-12:21 Pd-009 惑星大気観測用赤外レーザーヘテロダイ 分光計の改良と性能評価 小久保 広宣, 大瀬 雄一郎, 村田 功ほか 12:21-12:23 Pd-010 金星・火星夜側電離圏の問題 野口 克行, 阿部 琢美, 今村 剛ほか 12:23-12:25 Pd-011 金星ミツシンの衛星構造 中村 正人 12:25-12:27 Pd-012 金星表面における粘性流体の運動と地形の 形成: 3次元高度データの重要性と流体解析 宮本 英昭, 佐々木 晶 12:27-12:29 Pd-013 金星熱圏中性風測定の必要性 下山 孝一, 小山 孝一郎, 阿部 琢美ほか	12:00-12:15 Mc-012 蛇紋岩の風化過程と含水マグネシウム炭酸 塩鉱物の生成 佐藤 晋, 多田 佳之, 荒井 章司 12:15-12:25 討論	12:00-12:15 SI-012 The activity characteristics of Mozumi- Sukenobu fault, Atotsugawa fault system, central Japan ハス パートル, 竹内 章, 武部 晃亮 12:15-12:30 SI-013 反射地層探査によって明らかにされた淡 路島北西岸周辺の地質構造 断層活動はいつ 始まったか? 横倉 隆伸

注)発表者が著者に含まれていない場合は、筆頭著者として扱っています。投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

地球惑星科学関連学会 2000 年合同大会 口頭発表プログラム

第 4 日 6 月 28 日 (水) 午前

会場	C417	C501	C513	
	Sj:(地震発生帯) 座長:小平秀一・瀬野徹三・日野亮太	Sk:(地震活動) 座長:吉川一光・松村正三	Pe:(木星型惑星) 座長:三澤浩昭・生駒大洋・谷川享行	C304, C307, C309, C310, C311, C401, C402, C403, C405, C415 の会場は、WPGM (Western Pacific Geophysics Meeting) にて使用しています。
9:00	9:00-9:25 コンピューナーによる趣旨説明	9:00-9:15 Sk-001 活断層に関わる地震活動度の定量的評価 今田 幸史, 渡辺 邦彦, 西田 良平	9:00-9:05 初めに	
	9:25-9:50 Sj-001 目標: 海溝震源域断層帯の化学反応を伴う動力学的理解 田中 秀実	9:15-9:30 Sk-002 大きな余震の空間・時間分布 細野 耕司, 吉田 明夫	9:05-9:29 Pe-001 木星型惑星の磁気圏に関する最近の話題 中村 正人	
	9:50-10:15 Sj-002 東北日本の海陸境界部地震発生帯 長谷川 昭	9:30-9:45 Sk-003 更に大きな地震の発生は予測できるか? 吉川 一光, 吉田 明夫, 山科 健一郎ほか	9:29-9:42 Pe-002 イオプラズマトーラスの密度変動観測 野澤 宏大, 三澤 浩昭, 高橋 慎ほか	
		9:45-10:00 Sk-004 負の2項モデルを用いた余震の確率予測 岡田 正実, 伊藤 秀美	9:42-9:55 Pe-003 木星磁気圏 duskside における磁気圏境界面のダイナミクス: Ulysess データ解析 土屋 史紀, 森岡 昭	
10:00	10:15-10:40 Sj-003 海洋科学技術センターにおける海溝型地震研究への取り組み 金田 義行	10:00-10:15 Sk-005 余震の回数分布、規模別度数分布、及び本震と最大余震とのマグニチュード差の分布則 - 負の2項モデルの内陸地震への適用 - 岡田 正実, 伊藤 秀美	10:08-10:32 Pe-005 木星型惑星のオーロラ・熱圏・電離圏構造と極域電離圏イオンの流出 渡部 重十	
	10:40-10:50 休憩	10:15-10:30 Sk-006 点過程統計モデルによるダム誘発地震の解析 井元 政二郎	10:32-10:34 Pe-006 惑星プラズマ・大気観測のためのファブリーペロー干渉分光撮像装置の開発 岡野 章一, 坂野 健, 三澤 浩昭ほか	
	10:50-11:05 Sj-004 深部構造から見た南海トラフ巨大地震発生帯 仲西 理子, 高橋 成実, 小平 秀一ほか	10:30-10:45 Sk-007 静岡周辺における長期的な地震活動の変化 青木 元, 吉田 明夫	10:34-10:36 Pe-007 木星シンクロトロン電波観測装置の開発 - 位相及び利得較正システムの確立 福田 陽介, 渡辺 拓男, 土屋 史紀ほか	
		10:45-11:00 休憩	10:36-10:38 Pe-008 惑星大気イメージング観測のための近赤外線撮像装置の開発 坂野 健, 岡野 章一, 三澤 浩昭ほか	
11:00	11:05-11:20 Sj-005 南海トラフ地震発生帯での海陸統合地震探査 小平 秀一, 高橋 成実, 仲西 理子ほか	11:00-11:15 Sk-008 東海地震の想定震源域に現れた地震活動の静穏化 吉田 明夫, 原田 智史, 高山 博之ほか	10:38-10:40 Pe-009 イオ起源 "高速" ナトリウム原子の放出機構について 高橋 慎, 三澤 浩昭, 野澤 宏大ほか	
	11:20-11:35 Sj-006 室戸岬南海トラフにおける地震発生帯上限付近の地震活動 尾鼻 浩一郎, 望月 公廣, 小平 秀一ほか	11:15-11:30 Sk-009 東海地域想定固着域における地震活動状況の変化 松村 正三	10:40-10:42 Pe-010 イオ火山性ナトリウムガスの広視野連続観測 鷲尾 典俊, 三澤 浩昭, 高橋 慎ほか	
	11:35-11:50 Sj-007 プレート境界地震はプレート境界で起こっているか? - OBSによる三陸沖の震源分布とマルチチャンネル反射イメージ - 日野 亮太, 西野 実, 鶴 哲郎ほか	11:30-11:45 Sk-010 沈み込み帯のプレート内クラスター地震とプレートのカップリングについて 野口 伸一	10:42-10:44 Pe-011 衛星イオの極近傍領域における中性ナトリウム分布の観測 鈴木 克, 三澤 浩昭, 高橋 慎ほか	
	11:50-12:05 Sj-008 スラブの脱水和地震: 二重面, およびマンチル地震と地殻地震の相補性 瀬野 徹三, 趙 大鵬, 小林 洋二	11:45-12:00 Sk-011 フィリピン海プレート運動の精密モニター 新妻 信明	10:44-10:46 Pe-012 木星起源電磁波 QP-15 burst の出現特性 湯淺 健志, 森岡 昭	
			10:46-10:48 Pe-013 木星カメラ電波の arc 構造と電波源構造の対応 服部 真, 大家 寛	
			10:48-10:50 Pe-014 木星赤道帯状流内における熱対流 竹内 寛, 蒲地 武志, 長谷川 均	
			10:50-10:52 Pe-015 木星大気アンモニア混合比の鉛直分布 長谷川 均, 竹内 寛	
			10:52-11:16 Pe-016 ガリレオ衛星とタイタンの起源と進化 倉本 圭	
			11:16-11:40 Pe-017 赤外分光観測による木星の自由振動検出の可能性 奥地 拓生, 小林 直樹	
			11:40-11:53 Pe-018 木星型惑星の形成: 様々なパラメータに対する限界コア質量の依存性 生駒 大洋, 中澤 清, 榎森 啓元	
			11:53-12:06 Pe-019 カイパーベルト領域における永年共鳴の移動 長沢 真樹子, 井田 茂	
12:00		12:00-12:15 Sk-012 十勝岳稠密臨時地震観測で明らかになった地震活動と震源メカニズム 和田 直人, 勝俣 啓, 笠原 稔	12:06-12:30 Pe-020 ずばる望遠鏡による系外惑星の直接検出の提案 伊藤 洋一	
		12:15-12:30 Sk-013 1999年10月29日に松代付近で起きた地震の余震及び前震活動 高山 博之		

(注) 発表者が著者に含まれていない場合は、筆頭著者として扱っています。投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

地球惑星科学関連学会 2000 年合同大会 口頭発表プログラム

第 4 日 6 月 28 日 (水) 午後

会場	IC	C101	C102	C409	C416
	<p>Ei:(磁気圏構造とダイナミクス) 座長:塩川和夫・白井仁人</p>	<p>Ai:(地震総合フロンティア研究) 座長:谷口仁士・長尾年恭・金田義行 國友孝洋</p>	<p>Pd:(金星探査の科学) 座長:並木則行・渡部重十</p>	<p>Mc:(生命・水・鉱物相互作用) 座長:掛川武・益田晴恵・長沼毅</p>	<p>Sl:(活断層と古地震) 座長:井村隆介</p>
14:00	<p>14:00-14:15 Ei-017 オーロラジェット電流イベントのグローバル MHDシミュレーション 秋野 電樹</p> <p>14:15-14:30 Ei-018 1996年11月17日のイベントに対する地球磁気圏の3次元MHDシミュレーション 一柳 聡</p> <p>14:30-14:45 Ei-019 磁気圏界面の最小エネルギー状態と磁場の最小角回転 三浦 彰</p> <p>14:45-15:00 Ei-020 IMFの方向とプラズマ構造の相違に伴うマグネトポーズ電流層の厚みの変化 野和田 基晴, 向井 利典, 前沢 洸</p>	<p>14:00-14:05 本セッションの意義</p> <p>14:05-14:20 Ai-001 理化学研究所地震防災フロンティア研究センターの活動 谷口 仁士, 亀田 弘行, 久保 哲夫ほか</p> <p>14:20-14:35 Ai-002 海溝型巨大地震発生過程の解明を目指した地震学的深部構造探査 三浦 誠一, 小平 秀一, 仲西 理子ほか</p> <p>14:35-14:50 Ai-003 フロンティア航海による3次元地殻構造, 重力, 地磁気解析の試み 木戸 ゆかり, 平野 聡, 尾鼻 浩一郎ほか</p> <p>14:50-15:05 Ai-004 摩擦熱を考慮した剪断変形のシミュレーション 亀山 真典, 堀 高峰, Cummins Philほか</p>	<p>14:00-14:30 Pd-014 金星着陸探査のすすめ-大気と地殻の化学相互作用がコントロールする金星気候シナリオの理解にむけて- はしもと じょーじ, 阿部 豊</p> <p>14:30-15:00 Pd-015 火成活動の現場を見る 今村 剛</p>	<p>14:00-14:15 Mc-013 微生物による鉱物の風化・変質および粘土鉱物の形成・層状硫酸塩鉱物形成における微生物の役割- 上島 雅人, 田崎 和江</p> <p>14:15-14:30 Mc-014 微生物による砒素のバイオミネラリゼーション 永井 香織, 田崎 和江</p> <p>14:30-14:45 Mc-015 多様な細菌がすむ土壌鉱物微粒子 Soil Microcosm Particle (SMCP) 服部 黎子, 服部 勉</p> <p>14:45-15:00 Mc-016 フロンティアパイライト及びそのプレカーサー-鉱物の生成条件と内部マイクロクリスタルの配列構造 大藤 弘明, 赤井 純治</p>	<p>14:00-14:15 Sl-014 物理探査(地中レーダ, VLF-MT, 電気探査)で神戸市石屋川公園の都市伏在活断層の浅部構造をさぐる 宮田 隆夫, 山口 寛</p> <p>14:15-14:30 Sl-015 糸魚川 静岡構造線中部域・諏訪湖における3次元反射法地震探査 阿部 信太郎, 青柳 恭平, 宮腰 勝義ほか</p> <p>14:30-14:45 Sl-016 紀伊半島中央構造線周辺における地震波散乱強度分布と地質構造との関係 河村 知徳, 蔵下 英司, 篠原 雅尚ほか</p> <p>14:45-15:00 Sl-017 887年仁和地震が東海・南海巨大地震であったことの確からしさ 石橋 克彦</p>
15:00	<p>15:00-15:15 Ei-021 GEOTAIL衛星で観測される電場のX成分のオフセットについて(その2) 早川 基, 鶴田 浩一郎, 松岡 彩子ほか</p> <p>15:15-15:30 休憩</p> <p>15:30-15:45 Ei-022 プラズモイド通過に伴う、特徴的なローブイオン密度変化: NENLはプラズモイドを追いかけけるか? 白井 仁人, 高田 拓, 向井 利典ほか</p> <p>15:45-16:00 Ei-023 Characteristic Enhancement of Lobe Ion Density Associated With the Passage of a Plasmoid: 2. Detailed Analysis of the Events 高田 拓, 白井 仁人, 向井 利典ほか</p>	<p>15:05-15:20 Ai-005 SARインターフェロメトリによる地殻変動の研究。<地震リモートセンシングフロンティア研究> 藤井 直之, 小林 茂樹, 桜井 貴子ほか</p> <p>15:20-15:35 Ai-006 NASA's Earthquake Remote Sensing Frontier Project (Recent Achievements) 早川 正士, モルチャノフ オレグ</p> <p>15:35-15:50 休憩</p> <p>15:50-16:05 Ai-007 理研・地震国際フロンティア研究の現状とこれまでの成果 理研・地震国際フロンティア研究</p>	<p>15:00-15:30 Pd-016 金星電磁圏領域での計算機シミュレーションに有用な幾つかの手法 寺田 直樹, 町田 忍</p> <p>15:30-16:00 Pd-017 金星大気における熱潮汐波と運動量輸送 高木 征弘, 松田 佳久</p>	<p>15:00-15:15 Mc-017 バイオフィルムでのFe, Sのバイオミネラリゼーションと原子間力顕微鏡によるその微細な表面観察 佐々木 直哉, 田崎 和江</p> <p>15:15-15:30 Mc-018 軟体動物の歯舌における鉄のミネラリゼーション 大越 健嗣</p> <p>15:30-15:45 Mc-019 微生物マグネタイト 松永 是, 阪口 利文</p> <p>15:45-16:00 休憩</p>	<p>15:00-15:15 Sl-018 島原大震に関する記述中の地割れの成因について 江越 美香, 井村 隆介</p> <p>15:15-15:30 Sl-019 貞観津波堆積物の発見とその意義 菅原 大助, 箕浦 幸治, 岩下 智洋</p>
16:00	<p>16:00-16:15 Ei-024 Plasma acceleration along the distant tail magnetopause: Implication for lobe reconnection on the tail flanks for northward IMF 長谷川 洋, 前沢 洸, 向井 利典ほか</p> <p>16:15-16:30 Ei-025 Comparative study of lobe/mantle O+ beams with precipitating O+ onto dayside polar ionosphere: FAST and GEOTAIL observations 関 華奈子, Elphic, Richard C., Thomsen, Michelle F.ほか</p> <p>16:30-16:45 Ei-026 カスプイオン降下開始点の経度および緯度方向の移動とIMF効果 浅井 佳子, 前沢 洸, 向井 利典ほか</p> <p>16:45-17:00 Ei-027 Solar Wind Disappeared期間直後に北海道で観測されたSARアーチ 塩川 和夫, 大塚 雄一, 小川 忠彦</p>	<p>16:05-16:20 Ai-008 RIKEN / NASA (地震国際フロンティア / 地震リモートセンシングフロンティア)におけるULF磁場変動観測 服部 克己, 高橋 一郎, 岩崎 弘ほか</p> <p>16:20-16:35 Ai-009 ACROSSの開発研究報告と地震場の監視 熊澤 峰夫</p> <p>16:35-16:50 Ai-010 跡津川-茂活断層フロンティア計画 安藤 雅孝</p> <p>16:50-17:05 Ai-011 岐阜県土岐市の東濃鉱山周辺で行っている地殻内部の多成分連続観測について 香妻 麟一, 北川 有一, 地震地下水研究チーム</p>	<p>16:00-16:30 Pd-018 dike swarms, 溶岩流, クレータ密度から求めた金星全球の地殻応力場の変遷 永澤 千明</p> <p>16:30-17:00 Pd-019 極端紫外光による金星磁気圏撮像 吉川 一朗, 山崎 敦, 中村 正人</p>	<p>16:00-16:15 Mc-020 オーストラリア, ビルバラ, Mt.Roe変質玄岩は太古代の古土壌か? 根津 洋子, 根津 心具</p> <p>16:15-16:30 Mc-021 24.5億年前のMafic Volcanicsのパレオソルと当時の酸素分圧 宇都宮 聡, 今津 陽次, 中田 正美ほか</p> <p>16:30-16:45 Mc-022 24.5億年前と13.4億年前に花崗岩上に形成されたパレオソルの比較と酸素分圧の推定 宇都宮 聡, 中田 正美, 村上 隆</p> <p>16:45-17:00 Mc-023 織状鉄鉱床に残された微生物の多様性 田崎 和江</p>	
17:00		<p>17:05-17:30 総合討論</p>	<p>17:00-17:30 総合討論</p>	<p>17:00-17:15 Mc-024 南アフリカ Kuruman 織状鉄鉱床 (25億年)の堆積盆中での微生物活動と環境変動との関連 掛川 武</p> <p>17:15-17:30 総合討論</p>	

注) 発表者が著者に含まれていない場合は、筆頭著者として扱っています。投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

地球惑星科学関連学会 2000 年合同大会 口頭発表プログラム

第 4 日 6 月 28 日 (水) 午後

会場	C417	C501	C513	
	<p>Sj:(地震発生帯) 座長: 田中秀実・木村学・木下正高 松林修・徐垣</p>	<p>Sk:(地震活動) 座長: 大見士朗</p>	<p>Pf:(リング・ディスク系) 座長: 台坂博・古屋泉・武田隆顕 小山亜希子・松田卓也</p>	<p>C304, C307, C309, C310, C311, C401, C402, C403, C405, C415 の会場は、WPGM (Western Pacific Geophysics Meeting) にて使用しています。</p>
14:00	<p>14:00-14:15 Sj-009 沈み込み・地震発生帯・海山アスペリティ 仮説の地質学的検討 木村学, 伊藤真, 橋本善孝ほか</p> <p>14:15-14:30 Sj-010 底付け付加体の変形機構分布: 紀州白亜系 四万十帯の例 橋本善孝, 木村学</p> <p>14:30-14:45 Sj-011 四万十付加体中の震源断層の周期的活動 メカニズム 坂口有人</p> <p>14:45-15:00 Sj-012 付加プリズム中の断層運動に伴う摩擦溶融 の証拠 池澤栄誠, 坂口有人</p>	<p>14:00-14:15 Sk-014 飛騨山脈群発地震の移動と周囲への影響 和田博夫, 伊藤潔, 大見士朗</p> <p>14:15-14:30 Sk-015 飛騨山脈群発地震後の深部低周波微小地震 群発活動 大見士朗, 和田博夫, 伊藤潔</p> <p>14:30-14:45 Sk-016 九州中部の地震活動 植平賢司, 松島健, 松尾のり道ほか</p> <p>14:45-15:00 Sk-017 海底地震計による 1999 年 1 月 24 日種子島東 方沖地震の余震観測 片尾浩, 西村宗, 斎藤進ほか</p>	<p>14:00-14:05 あいさつ</p> <p>14:05-14:30 Pf-001 ブラックホール降着流の物理 嶺重慎</p> <p>14:30-14:55 Pf-002 降着円盤における磁気不安定性と磁気的活 動性 松元亮治</p> <p>14:55-15:10 Pf-003 回転する分子雲の重力収縮とディスクの分 裂条件 釣部通, 犬塚修一郎</p>	
15:00	<p>15:00-15:10 休憩</p> <p>15:10-15:25 Sj-013 南海トラフ付加体内部から表層堆積物への メタンガスの供給 土岐知弘, 蒲生俊敬, 山中寿朗ほか</p> <p>15:25-15:40 Sj-014 ガスハイドレート生成機構と熱流量との関 係解明をめざす室戸岬沖熱流量実験航海 NGH99 の報告 松林修, 清水祥四郎, 山野誠ほか</p> <p>15:40-15:55 Sj-015 熱流量高密度測定による室戸岬沖南海トラ フ付加体の熱構造と流体移動の推定 木下正高, 中野幸彦, 山野誠ほか</p> <p>15:55-16:10 Sj-016 沈み込んだ海山にかかる摩擦力の効果 馬場俊孝, 堀高峰, 平野聡ほか</p>	<p>15:00-15:15 Sk-018 三次元速度構造を用いた震源決定手法の開 発 - 序報 - 中村雅基, 吉田康宏, 黒木英州ほか</p> <p>15:15-15:30 Sk-019 気象庁震源の精度改善の試み (その一) 上野寛, 舟崎淳, 浜田信生</p> <p>15:30-15:45 Sk-020 1999 年トルコ北西部地震高精度余震観測 飯尾能久, 堀内茂木, Baris, Serifほか</p>	<p>15:10-15:25 Pf-004 近接連星系の降着円盤の数値流体計算: 渦 状衝撃波による角運動量輸送 藤田誠, 藤原秀和, 松田卓也</p> <p>15:25-15:27 Pf-005 VERA (天文広域精査望遠鏡) による星形成 過程の研究 今井裕</p> <p>15:27-15:29 Pf-006 原始惑星系円盤の運動に対して SPH 法の適 用した際に生じる問題点とその解決法 今枝佑輔, 犬塚修一郎</p> <p>15:29-15:31 Pf-007 原始惑星系円盤表面でのガス降着衝撃波 飯田彰, 中本泰史</p> <p>15:31-15:33 Pf-008 ダスト層の重力分裂による微惑星形成 古屋泉, 中川義次</p> <p>15:33-15:35 Pf-009 回転流体に対する分子粘性係数のモンテカ ルシミュレーション 小山亜希子, 林英二, 松田卓也</p>	
16:00	<p>16:10-16:25 Sj-017 1946 年南海地震で発生した地震波と地殻変動 Cummins, Phil, 堀高峰, 亀山真典ほか</p> <p>16:30-17:30 総会討論</p>		<p>15:35-15:40 休憩</p> <p>15:40-16:05 Pf-010 原始惑星系円盤中における原始惑星への降 着円盤 谷川享行, 渡邊誠一郎</p> <p>16:05-16:30 Pf-011 回転気体における粘性係数...降着円盤と惑 星リング 松田卓也, 林英二</p> <p>16:30-16:45 Pf-012 他の恒星の重力的効果により惑星系が受け る影響他の恒星の重力的効果により惑星系 が受ける影響 小林浩, 井田茂</p> <p>16:45-17:00 Pf-013 1998 年 2 月の皆既日食における太陽コロナ の近赤外観測 大垣内み, Mann, Ingrid, 木村宏ほか</p>	
17:00			<p>17:00-17:15 Pf-014 原始月円盤からのケイ酸塩ガスの散逸 玄田英典, 阿部豊</p> <p>17:15-17:30 Pf-015 原始月円盤における角運動量輸送とその進化 武田隆顕, 井田茂</p>	

注) 発表者が著者に含まれていない場合は、筆頭著者として扱っています。投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。